

注3

大学番号：国009

[平成28年度設置]

計画の区分：学部を設置

注1

意見伺い

岩手大学 理工学部

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人岩手大学

平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 センリヤクキカク シュサ ツツミダイスク
戦略企画グループ主査 堤 大輔

電話番号 019-621-6032

（夜間） 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

理工学部

＜化学・生命理工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	21
6. 留意事項等に対する履行状況等	36
7. その他全般的事項	37

＜物理・材料理工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	40
2. 授業科目の概要	44
3. 施設・設備の整備状況、経費	58
4. 既設大学等の状況	59
5. 教員組織の状況	61
6. 留意事項等に対する履行状況等	76
7. その他全般的事項	77

＜システム創成工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	80
2. 授業科目の概要	84
3. 施設・設備の整備状況、経費	101
4. 既設大学等の状況	102
5. 教員組織の状況	104
6. 留意事項等に対する履行状況等	123
7. その他全般的事項	124

＜別添資料＞	ページ
資料1 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則	127
資料2 岩手大学理工学部教務委員会規則	129

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名 岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田4-3-5 (岩手県盛岡市上田3-18-8)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	イワブチ アキラ 岩瀬 明 (平成27年3月)		
学部長	フナザキ ケンイチ 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (平成28年4月)	トミタ ヒロシ 富田 浩史 (平成29年4月)	学科長任期満了による交代(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
理工学部 化学・生命理工学科 学士(理工学)	理学関係, 工学関係	4年	90人	3年次 2人	364人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90 () [-]	-	90 () [-]	-	() () []	() () []	() () []	() () []	1.05 倍	
志願者数	246 () [7]	- () [-]	206 () [6]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	199 () [3]	- () [-]	164 () [6]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	110 () [3]	- () [-]	105 () [4]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	96 () [0]	- () [-]	95 () [2]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.06		1.05							

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	96 [-] (-)	- [-] (-)	95 [2] (-)	- [-] (-)					
2年次	/		94 [-] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	96 [-] (-)		189 [2] (-)						

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	96 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	勉学意欲喪失 1名、除籍 1名	2.08 %
			平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	95 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	191 人	2 人					1.04 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 実践知科目 転換教育科目 技法知科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1			1	+					教員の昇格に伴う変更(29) [担当 横田政晶(教授) 平成29年2月 教員審査済 判定 可]
	英語総合Ⅰ (初級)	1前・後		1							兼9 兼8 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ (初級)	1前・後		1							兼10 兼9 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ (中級)	1前・後		1							兼10 兼12 兼11 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ (中級)	1前・後		1							兼12 兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ (上級)	1前・後		1							兼10 兼11 兼8 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ (上級)	1前・後		1							兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ (初級)	1前・後		1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ (初級)	1前・後		1							兼9 兼7 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ (中級)	1前・後		1							兼9 兼8 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ (中級)	1前・後		1							兼9 兼7 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ (上級)	1前・後		1							兼7 兼6 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ (上級)	1前・後		1							兼8 兼7 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	英語基礎	1前			1							兼1	
	英語発展A	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展B	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展C	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展D	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展E	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展F	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展G	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展H	2・3後		1								兼1	AG1
	初級ドイツ語(入門)	1前・後		1								兼8 兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ドイツ語(発展)	1前・後		1								兼9 兼10 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ドイツ語	1後		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級フランス語(入門)	1前・後		1								兼10 兼11	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	初級フランス語(発展)	1前・後		1								兼9	
	中級フランス語	1後		1								兼3	
	初級ロシア語(入門)	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ロシア語(発展)	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ロシア語	1後		1								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級中国語(入門)	1前・後		1								兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	初級中国語（発展）	1前・後		1								兼6 兼5 兼6	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中級中国語	1後		1								兼2	
	初級韓国語（入門）	1前		1								兼3	
	初級韓国語（発展）	1前・後		1								兼3	
	中級韓国語	1後		1								兼2	
	上級日本語A	1前		1								兼1	
	上級日本語B	1前		1								兼1	
	上級日本語C	1前		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	上級日本語D	1前		1								兼1	
	上級日本語E	1後		1								兼1	
	上級日本語F	1後		1								兼1	
	上級日本語G	1後		1								兼2	
上級日本語H	1後		1								兼1		
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツB	1後		1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツC（シーズン）	1・2後		1								兼1 兼2	集中 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
情報科目	情報基礎	1前	2									兼16 兼14 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学問 知科目	文化 科目	哲学の世界		2								兼2	
	倫理学の世界	1・2後		2								兼1	
	日本の思想と文化	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	アジアの思想と文化	1・2前		2								兼1	
	欧米の思想と文化	1・2前・後		2								兼1	
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2								兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2								兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2								兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2								兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2								兼1	
	心の理解	1・2前・後		2								兼6 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	日本の文学	1・2前・後		2								兼2	
	言葉の世界	1・2前・後		2								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中国の文学	1・2前・後		2								兼1	
	欧米の文学	1・2後		2								兼1	
	欧米の言語論	1・2前		2								兼1	
	芸術の世界	1・2前・後		2								兼2	
	日本語表現技術入門	1・2前		2								兼1	
図書館への招待	1・2後		2								兼1		
コミュニケーションの現在	1・2後		2								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
社会 科目	心と表象	1・2前		2								兼1	
	日本事情A	1・2前		2								兼1	
	日本事情B	1・2後		2								兼1	
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2								兼1	
	市民生活と法	1・2前		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	憲法	1・2前・後		2								兼5	
	経済のしくみ	1・2前・後		2								兼3	
	現代社会と経済	1・2前・後		2								兼2 兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	市民と政治	1・2前		2								兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2								兼2	
	社会的人間論	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	現代社会の社会学	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と生活	1・2前		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と社会	1・2後		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	対人関係の心理学	1・2前・後		2								兼3	
	知的財産入門	1・2前		2								兼1	集中
	知財ワークショップ	1・2後		2								兼1	集中
	キャリアを考える	1・2前・後		2								兼2 兼1	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	科学・技術と現代社会	1・2前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							兼1	集中,AG	
	現代の諸問題	1・2前		2							兼3 兼4 兼1	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)	
	公共社会	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2							兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2							兼1		
自然 & 科学技術科目	生命のしくみ	1・2前・後		2							兼4	AG2	
	自然のしくみ	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	数理のひろがり	1・2前・後		2							兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2							兼2	AG2	
	物質の世界	1・2前・後		2							兼2	AG2	
	自然と法則	1・2前・後		2							兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理の世界	1・2前		2							兼1	AG2	
	自然の科学	1・2前		2							兼1	AG2	
	科学と技術の歴史	1・2後		2							兼1	AG2	
	くらしと科学技術	1・2後		2							兼1	AG2	
科学技術	1・2前		2							兼1	AG2		
環境科目	「環境」を考える	1後		2							兼1		
	生活と環境	1後		2							兼1		
	都市と環境	1後		2							兼1		
	地域の環境保全を考える	1後		2							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	地球環境と社会	1後		2							兼1	
	水と環境	1後		2							兼1	
	廃棄物と環境	1後		2							兼1	
	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							兼1	
	森林と環境	1後		2							兼1	
	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
地域 関連 科目	地域 科目 現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1	集中
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1	集中
	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1	集中
	持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1	集中
	三陸の研究	1・2後		2							兼1	
	自然災害と社会	1・2前		2							兼1	
	東北の歴史	1・2後		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
実践 知 科 目	地域を考える	1・2前		2							兼1		
	地域と国際社会	1・2後		2							兼2 兼4	AG3 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)	
	海外研修－世界から地域を考える－	1・2前		2							兼2 兼4	集中,AG3 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)	
	初年次自由ゼミナール	1後		1			1				兼6	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、専任教員数を変更(29) [担当 芝陽子(准教授) 平成29年2月 教員審査済 判定 可	
	地域課題演習A	2・3前		2							兼1	集中	
	地域課題演習B	2・3後		2							兼1	集中	
	地域課題演習C	2・3前		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)	
	地域課題演習D	2・3後		2							兼1		
	地域課題演習E	2・3前		2							兼1	集中	
	地域課題演習F	2・3後		2							兼1	集中,AG3	
	地域課題演習G	2・3前		2							兼1		
地域課題演習H	2・3後		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)		

		分子遺伝学	2後		2				1										
		医薬品科学	3後		2				1										
	化学 コ ー ス 科 目	無機反応化学	2前	2					1										
		物理化学Ⅱ	2後	2					1										
		有機化学Ⅱ	2前	2										兼 1					
		有機化学Ⅲ	2後	2										兼 1					
		基礎高分子化学	2前	2						1									
		高分子合成化学	2後	2						1									
		無機物質化学Ⅰ	2後		2					1									
		無機物質化学Ⅱ	3後		2					1	1							教育効果を高める ため専任教員に科 目を追加 (29)	
		物性物理化学	3前		2					1									
		構造物理化学	3後		2						1								
		分析化学	2後		2					1									
		有機反応化学	3前		2														
		構造有機化学	3後		2						1								
		無機工業化学	3後		2						1								
		化学工学Ⅰ	2後		2					1	+							教員の昇格に伴う 変更 (29)	
		機器分析化学	3前		2					1									
		反応工学	3後		2						1								
		化学工学Ⅱ	3前		2					1	+							教員の昇格に伴う 変更 (29)	
		分子構造解析学	2後		2										兼 1				
		高分子材料化学	3前		2					1									
	有機工業化学	3後		2					1										
	化学理工学情報Ⅰ	4前		1						1									
専 門 教 育 科 目	専 門 科 目	化学理工学情報Ⅱ	4後		1				1										
		化学理工学演習Ⅰ	2前		1				3		1								
		化学理工学演習Ⅱ	2後		1				1	2		1							
		化学理工学実験Ⅰ	3前		3				3	2		1	2	3				教員の昇格に伴う 変更 (29) 専任教員の辞職に 伴い担当教員を変 更 (28)	
		化学理工学実験Ⅱ	3後		3					2		2							
		化学理工学研修	4前		1				1										
		卒業研究	4通		6				6	5		3	4	5				教員の昇格に伴う 変更 (29) 専任教員の辞職に 伴い担当教員数を 変更 (28)	
生 命 コ ー ス 科 目	生 命 コ ー ス 科 目	分子細胞生物学Ⅰ	2前		2				1	1								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)	
		分子細胞生物学Ⅱ	2後		2					1								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)	
		分子細胞生物学Ⅲ	3前		2				1	1								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)	
		基礎生理学	2前		2				1	1								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)	
		人体解剖学	2後		2					2	+								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)
		生命情報学	2後		2				1	1								教育効果を高める ため、新規採用教 員を専任に追加 (29)	
		生体計測工学	3前		2							1							
		生物統計学	2後		2					1									
		臨床生理学	3前		2					1									
		ブレインサイエンス	3後		2					1									

	バイオテクノロジー	3前	2		2	±													教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
	システム生理学	2後	2		1														
	再生医療工学	3後	2		1														
	医療機器工学	3後	2		1														
	微生物学概論	3後	2																
	栄養化学	3後	2																
	生命理工学演習 I	2前	1						1										
	生命理工学演習 II	2後	1						1										
	英語論文講読 I	2後	2		4	3	4	±		2									教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
	英語論文講読 II	3前	2		4	3	4	±		2									教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
	生命理工学実験 I	3前	2		3		4	±		2									教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
	生命理工学実験 II	3後	2		3		4	±		2									教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
	生命理工学情報	3前	1		1														
	卒業研究	4通	6		4	3	4	±		2									教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加(29)
高大連携科目	理工学入門数学 I	1前		2															教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門数学 II	1前		2															教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門物理 I	1前		2															教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門物理 II	1前		2															教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)
	理工学入門化学	1前		2	1		±												教員の昇格に伴う変更(29) 教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
46	191	6	243	46	191	6	243	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{243} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)			
	校舎敷地	280,802 m ² 391,814 m²	0 m ²	0 m ²	280,802 m ² 391,814 m²				
	運動場用地	61,037 m ² 92,894 m²	0 m ²	0 m ²	61,037 m ² 92,894 m²				
	小 計	341,839 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	341,839 m ² 484,708 m²				
	そ の 他	74,213 m ² 0 m²	0 m ²	0 m ²	74,213 m ² 0 m²				
	合 計	416,052 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	416,052 m ² 484,708 m²				
(2) 校舎	専 用	141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (-191,972 m²)	0 m ²	0 m ²	141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (-191,972 m²)	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)			
	共 用	(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	理工学部			118 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(28) 予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(29)		
		[うち外国書]	[うち外国書]					電子ジャーナル	
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点			
	理工学部	872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)		(0)	
計	872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)	(0)			
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数	大学全体					
	9,089 m ²	671	677,122						
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	6,357 m ²	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金）による
		教員1人当り研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		-							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	250	学士（総合科学）	1.04	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	150	学士（総合科学）	1.06	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士（教育）	1.07	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士（生涯教育）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士（芸術文化）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	180	学士（理工学）	1.05	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	160	学士（理工学）	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	540	学士（工学）	1.02	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.08	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.02	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	60	学士（農学）	1.08	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	120	学士（農学）	1.06	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	60	学士（農学）	1.01	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	180	学士（獣医学）	1.08	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
総合科学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
地域創生専攻	2	54	—	54	修士（農学） 修士（水産学） 修士（工学） 修士（スポーツ健康科学） 修士（学術）	1.18	平成29年度		
総合文化学専攻	2	10	—	10	修士（学術）	0.70	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	—	180	修士（理工学） 修士（工学） 修士（芸術工学）	0.88	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	—	50	修士（農学）	1.08	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間科学専攻	2	-	-	16	修士（学術）	-	平成16年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
国際文化学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
社会・環境システム学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
教育学研究科（専門職学位課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.09	平成28年度	-	同上	
教育学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成21年度	-	同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成7年度	-	同上	平成28年より学生募集停止
工学研究科（博士前期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
応用化学・生命工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
フロンティア材料機能工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
社会環境工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	2	-	-	-	修士（工学又は芸術工学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
農学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
農学生命専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
応用生物化学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
動物科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
バイオフロンティア専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度	-	同上	平成29年より学生募集停止
工学研究科（博士後期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	-	27	博士（工学）	0.29	平成21年度	-	同上	
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.16	平成21年度	-	同上	
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.50	平成21年度	-	同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度	-	同上	
連合農学研究科（博士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
生物生産科学専攻	3	8	-	24	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度	-	同上	
生物資源科学専攻	3	10	-	30	博士（農学又は学術）	0.90	平成2年度	-	同上	
寒帯圏生命システム学専攻	3	6	-	18	博士（農学又は学術）	0.66	平成18年度	-	同上	
生物環境科学専攻	3	8	-	18	博士（農学又は学術）	0.91	平成2年度	-	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	材内 ヨシキ 大石 好行 (57)	平成28年4月	高分子合成化学 高分子材料化学 有機工業化学 卒業研究						
専	教授	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (63)	平成28年4月	化学 I 有機化学 I						
兼任	講師	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (65)	平成30年4月	化学 I 有機化学 I 有機合成化学						
専	教授	シライ マチキ 白井 誠之 (51)	平成28年4月	無機構造化学 無機反応化学 無機物質化学 I 無機物質化学 II 卒業研究						
専	教授	タケグチ タツヤ 竹口 達弥 (52)	平成28年4月	フーリエ解析 量子化学 物理化学 II 物性物理化学 卒業研究						
専	教授	ヒラハタ ヒデトシ 平原 英俊 (56)	平成28年4月	ソフトバスマ工概論 基礎分析化学 分析化学 機器分析化学 化学理工学演習 II ※ 化学理工学研修 卒業研究						
専	教授	ヤシロ ヒロシ 八代 仁 (56)	平成28年4月	基礎物理化学 物理化学 I 基礎化学工学 卒業研究						
専	教授	イノノ ミノル 一ノ瀬 充行 (61)	平成28年4月	確率統計学 化学生命研修 II 医薬品科学 基礎生理学 人体解剖学 臨床生理学 システム生理学 医療機器工学 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 卒業研究						
専	教授	オノノ タカヲ 小栗栖 太郎 (60)	平成28年4月	ベクトル解析 化学生命概論 生化学 分子細胞生物学 III 生物統計学 バイオテクノロジー 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 生命理工学情報 卒業研究						
専	教授	トミタ ヒロシ 冨田 浩史 (49)	平成28年4月	ソフトバスマ工概論 神経科学概論 分子細胞生物学 I 生命情報学 ブレインサイエンス 再生医療工学 英語論文講読 I 英語論文講読 II 生命理工学実験 I ※ 生命理工学実験 II ※ 卒業研究						
					専	教授	フクダ トモカズ 福田 智一 (48)	平成28年4月	確率統計学 人体解剖学 バイオテクノロジー 英語論文講読 I 英語論文講読 II 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	ウヰ コウイチ 宇井 幸一 (47)	平成28年4月	化学 I 化学理工学演習 II ※ 卒業研究	専	准教授	ウヰ コウイチ 宇井 幸一 (48)	平成28年4月	化学 I 化学理工学演習 II ※ 化学理工学実験 I ※ 卒業研究	平成27年11月 門磨助教の辞任に伴い担当科目を 追加 (28) 平成28年2月 AC教員審査済
専	准教授	ケル ショウキ 呉 松竹 (54)	平成28年4月	無機工業化学 化学理工学演習 I ※ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
専	准教授	コナカ トシフ 是永 敏伸 (54)	平成28年4月	構造有機化学 化学理工学演習Ⅰ※ 化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究						
専	准教授	シバ ナツ 芝崎 祐二 (44)	平成28年4月	基礎高分子化学 化学理工学情報Ⅰ 化学理工学情報Ⅱ 化学理工学演習Ⅱ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	准教授	トキ ノリヒ 土岐 規仁 (44)	平成28年4月	基礎数学 構造物理化学 反応工学 化学理工学演習Ⅰ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	准教授	ヨコ マサキ 横田 政晶 (50)	平成28年4月	基礎ゼミナール 微分方程式 社会体験学習 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 卒業研究 理工学入門化学	専	教授	ヨコ マサキ 横田 政晶 (51)	平成28年10月	基礎ゼミナール 微分方程式 化学実験 社会体験学習 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 卒業研究 理工学入門化学	平成29年4月 准教授から教授への昇格に伴い、 担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	アライ イト 荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学 国際研修 化学生命研修Ⅰ 科学英語Ⅰ 発生生物学 分子細胞生物学Ⅱ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	アライ ミチ 會澤 純雄 (42)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究	専	准教授	アライ ミチ 會澤 純雄 (43)	平成28年10月	無機物質化学Ⅱ 化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究	平成28年9月 助教から准教授への昇格に伴い、 担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
					専	准教授	オノキ タ 尾崎 拓 (35)	平成28年4月	生物学 生命情報学 分子細胞生物学Ⅰ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ 生命理工学実験Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
					専	准教授	シバ ヨコ 芝 陽子 (41)	平成28年5月	初年次自由ゼミナール 英語論文講読Ⅰ 科学英語Ⅰ 分子細胞生物学Ⅲ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ 生命理工学実験Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
					専	准教授	サカノ エリコ 菅野 江里子 (41)	平成28年4月	神経科学概論 基礎生理学 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ 生命理工学実験Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	助教	カドマ ヨシロ 門磨 義浩 (38)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究			辞任			平成27年11月 門磨助教辞任(28) 「化学理工学実験Ⅰ」、「卒業研究」は、他の専任教員が担当。
専	助教	スズキ イチ 鈴木 映一 (54)	平成28年4月	化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ナナエ ヒロ 七尾 英孝 (45)	平成28年4月	化学理工学演習Ⅰ※ 化学理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ムラカミ ヒロキ 村岡 宏樹 (36)	平成28年4月	化学理工学演習Ⅱ※ 化学理工学実験Ⅰ※ 卒業研究						
専	助教	サカガミ 坂田 和美 (53)	平成28年4月	生体計測工学 生命理工学演習Ⅰ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						
専	助教	ワカバヤシ トクミツ 若林 篤光 (45)	平成28年4月	分子遺伝学 生命理工学演習Ⅱ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ 生命理工学実験Ⅰ※ 生命理工学実験Ⅱ※ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	理事	小川 智 (57)	平成28年4月	有機化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 有機反応化学						
兼任	教授	尾台 喜孝 (57)	平成28年4月	数理論のひろがり 微分積分学Ⅱ						
兼任	教授	成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ						
兼任	教授	西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅱ	兼任	教授	西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加(28)
兼任	教授	萩原 義裕 (51)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅰ						
兼任	准教授	石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理学Ⅰ						
兼任	准教授	川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数						
兼任	准教授	奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微分積分学Ⅰ						
兼任	准教授	藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	兼任	教授	藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	木村 毅 (55)	平成28年4月	分子構造解析学						
兼任	准教授	寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学実験						
					兼任	教授	花原 和之 (52)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、再履修者用クラスを導入したため担当者を追加(29)
兼任	教授	織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	兼任	教授	高橋 宏一 (62)	平成28年4月	岩手の研究 地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	竹村 (大淵) 祥子 (58)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論	兼任	教授	齋藤 伸治 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論 英語総合Ⅱ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 欧米の文学	兼任	教授	齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 英語発展F 欧米の文学 英語総合Ⅰ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	樋口 知志 (57)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	山本 昭彦 (60)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	教授	木村 成弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	小野澤 章子 (49)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	准教授	音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	海妻 (内田) 径子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼任	准教授	梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	兼任	准教授	川村 和宏 (40)	平成28年4月	欧米の文学 初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	小島 (川畑) 聡子 (47)	平成28年4月	音楽の世界						
兼任	准教授	小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級)						
兼任	准教授	Schuborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展) 中級ドイツ語						
兼任	准教授	中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	兼任	准教授	西田 文信 (44)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅰ (初級) コミュニケーションの現在						
兼任	准教授	堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語 (入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	梁 仁賢 (44)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	河合 盟 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	講師	秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (中級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級) 英語発展A 英語発展B	兼任	講師	秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (中級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級) 英語発展A 英語発展B 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
					兼任	准教授	SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	速藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	白倉 孝行 (59)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語 (入門) 初級ロシア語 (発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	寺崎 正記 (45)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	教授	内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える						
兼任	教授	開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	開 龍美 (62)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	教授	松岡 勝実 (54)	平成28年4月	市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	兼任	教授	横山 英信 (54)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	萩田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	イワノ ショウ 岩野 彰一 (43)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	イワノ ショウ 岩野 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学						
兼任	准教授	シマダ シノブ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シマダ シノブ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	フジト ヨシコ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学						
兼任	准教授	ナカノ マサトシ 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティづくり実践学 地元企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学						
兼任	准教授	ニシキ マサヨシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシキ マサヨシ 西牧 正義 (50)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視点	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	フシノ リエトモ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	フジト ヨシコ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						
兼任	教授	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (64)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アヤマ リツネ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヤマ リツネ 我妻 則明 (65)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アヤマ リツネ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヤマ リツネ 我妻 則明 (66)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ウヅマキ ヒロユキ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	シノヅメ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マサオ 大野 廣男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 音楽の世界	兼任	教授	オノ マサオ 大野 廣男 (62)	平成28年4月	上級日本語H 音楽の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサオ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	オノ マサオ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	オノ マサオ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	オノ マサオ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサオ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化						
兼任	教授	オノ マサオ 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	シノヅメ マサトシ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC(シーズン)	兼任	教授	シノヅメ マサトシ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC(シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサオ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	オノ マサオ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オノ マサオ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	オノ マサオ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	トシヅメ マサトシ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	教授	トシヅメ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	トシヅメ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	講師	トシヅメ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カネコ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	カネコ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサオ 妻倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	オノ マサオ 妻倉 哲 (61)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサオ 巖 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	オノ マサオ 巖 敏裕 (59)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	オノ マサオ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	シノヅメ マサトシ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC(シーズン)	兼任	准教授	シノヅメ マサトシ 澤村 省逸 (53)	平成28年4月	健康・スポーツC(シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	シノヅメ マサトシ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シノヅメ マサトシ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スズキ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界	兼任	准教授	スズキ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成28年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	スズキ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	兼任	講師	スズキ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	フキ アサヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	フキ アサヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ホール ジェームズ HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	兼任	准教授	ホール ジェームズ HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	むらた けん 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界	兼任	准教授	むらた けん 本田 卓 (45)	平成28年4月	数理のひろがり 自然と数理の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	アサヒ モモ 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	アサヒ モモ 安井 もゆる (53)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	おしり けん 押切 源一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	おのづ しょうご 梶原 昌五 (58)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	イワノ ヒロヒロ 大塚 博彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	おしな けん 上瀧 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ヤマノ ともこ 山崎 友子 (64)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ヨシノ コウジ 吉井 洋二 (58)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ハナミ じん 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ						
兼任	教授	ヨシノ しょう 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	講師	ヨシノ しょう 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界						
兼任	教授	ウチノ けん 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境						
兼任	講師	ウチノ けん 海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境						
兼任	教授	ナカノ ひろ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境						
兼任	講師	ナカノ ひろ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境						
兼任	准教授	コノエ ヒロキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会						
兼任	准教授	ヤマノ へい 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術						
兼任	教授	デノ しょう 出戸 秀明 (64)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	講師	デノ しょう 出戸 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎						
兼任	准教授	ヤマノ けい 山口 明 (51)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	ミチノ けん 三好 扶 (43)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	マコト しょう 大坊 真洋 (50)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	タチノ ぶん 立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー						
兼任	教授	カワノ けい 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	教授	カワノ けい 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ニシヤマ けん 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	ニシヤマ けん 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	イヅミ けん 塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	タチノ ぶん 立石 貴浩 (55)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	マサキ (特約) けん 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	マサキ (特約) けん 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	イトノ けん 伊藤 幸男 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	サノ けん 関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマノ けん 山本 清龍 (44)	平成28年4月	「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ヒロ ジョウ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒロ ジョウ 廣田 純一 (62)	平成28年4月	地域課題演習C 地域課題演習H 初級教自由ゼミナール 現代の諸問題	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	キノウ コチ 水戸 幸雄 (46)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ハダミ ケイコ 濱上 邦彦 (35)	平成28年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	オノ ノブキ 田中 教幸 (63)	平成28年4月	地域課題演習H	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノ ヒロフミ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	サノ ヒロフミ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	オノ ノブキ 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マハラ ヒロユキ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	教授	マシキ ヒロユキ 築城 幹典 (57)	平成28年4月	情報基礎	兼任	教授	マシキ ヒロユキ 築城 幹典 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ゴリョウ マサノブ 御願 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリョウ マサノブ 御願 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ゴリョウ マサノブ 御願 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリョウ マサノブ 御願 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	サキキ ケイイチロウ 水崎 根一朗 (50)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノダチ イチロウ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	サノダチ イチロウ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サノダチ イチロウ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	兼任	講師	サノダチ イチロウ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	サキキ ヒロユキ 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノ ヒロノブ 藤野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	サノ ヒロノブ 藤野 博 (62)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加 平成28年4月 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える
兼任	教授	サノ ユキコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	サノ ユキコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サノ ユキコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	兼任	講師	サノ ユキコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヒラキ ヒロユキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒラキ ヒロユキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オノ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オノ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	オノ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサノブ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オノ マサノブ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	サキキ ヒロユキ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	サキキ ヒロユキ 堀 久美 (57)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論 地域課題演習G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	准教授	オノ マサノブ 立原 聡子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	ハダミ ヒロユキ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	イノ ジョウ 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論	兼任	教授 准教授	イノ ジョウ 今井 潤 (52)	平成28年4月	地域課題演習B 情報基礎 地場産業・企業論	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年7月 准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)
兼任	准教授	アンデルス カールグvist Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アンデルス カールグvist Anders Carlqvist (49)	平成28年4月	海外研修-世界から地域を考える- 地域課題演習E 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	エト ヒロユキ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エト ヒロユキ 江本 理恵 (46)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	オノ (オノ) ナガミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える-	兼任	准教授	オノ (オノ) ナガミ 尾中 (高島) 夏美 (59)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える- キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	マツコ ヨシコ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	教授	マツコ ヨシコ 松岡 洋子 (56)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	オノ マサノブ 吉川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	オノ マサノブ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	トナリ 陽子 (44)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヒラノ ナオ 平井 華代 (42)	平成28年4月	海外研修―世界から地域を考える― 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	シマモト 祐二 (35)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	織田 健志 (38)	平成28年4月	日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治 現代政治を見る眼 初年次自由ゼミナール 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ハナダ 和之 (52)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、 再履修者用 クラスを導入したため担当者を追加(29)
					兼任	准教授	イワノ 弘幸 (44)	平成29年4月	地域課題演習F	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	初野 祥 川村 睦 (42)	平成29年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	リウ 海宇 (46)	平成29年4月	地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ハナダ 和之 (52)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、 再履修者用 クラスを導入したため担当者を追加(29)
兼任	講師	マール デーボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	兼任	講師	マール デーボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展Ⅳ	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	イシカワ ヘギー マー Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅢ(中級)						
兼任	講師	ウィリアム オスカー レwis IV William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウィリアム オスカー レwis IV William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅢ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エンドウ ヤコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	エンドウ ヤコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カサノ 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	カサノ 隆 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	カサノ 隆 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ウエダ キナ 魚田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	カワハラ マサヒコ 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ギャビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ウエダ ヒコ 呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	コノ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	コノ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サトウ 信幸 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サトウ 信幸 佐藤 信幸 (65)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語基礎 英語総合Ⅰ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	サトウ 竜一 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シメダ 聡美 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	シメダ 聡美 柴田 聡美 (49)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ジョセフ アラン アンゲルホーファー Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	タウンゼント シモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	兼任	講師	タウンゼント シモン Townsend Simon (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語発展Ⅳ 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展Ⅴ 英語発展Ⅵ 英語発展Ⅶ 英語発展Ⅷ	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目 に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	チン ジョアン 崔 寧誠 (37)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)						
兼任	講師	チン ジョアン 崔 在禧 (58)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	チン セン 陳 茜 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	チヤキ 貴子 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	チヤキ 貴子 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヒラノ ユキ子 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅲ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級)	兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅲ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	マサダ ユーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マサダ ユーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ヤマダ 春樹 山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ヤマト セツ子 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅲ(初級) 英語総合Ⅳ(初級)	兼任	講師	ヤマト セツ子 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅲ(初級) 英語総合Ⅳ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヨシノ 郁子 横井 郁子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	イシイ 栄志郎 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	イシイ 栄志郎 伊東 栄志郎 (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ユダハ 健樹 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	カゲヤマ 一男 影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	クニトモ 哲也 熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	兼任	講師	クニトモ 哲也 熊本 哲也 (58)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	クニトモ 俊明 桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	コボロフ ディミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語	兼任	講師	コボロフ ディミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	カゲヤマ 俊明 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	カゲヤマ 俊明 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カゲヤマ 直樹 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ササキ 智子 佐藤 智子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	シーシー 席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	タカハシ 秀行 高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	タカハシ 秀行 高橋 秀行 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	タナカ 宣廣 田中 宣廣 (54)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	講師	タカハシ 勝彦 筑後 勝彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	イワタ 正幸 いわて 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリー ダニエル Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ハレイヤム ジェームズ Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級)	兼任	講師	ハレイヤム ジェームズ Franciscus (52)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オグサキ 久美子 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ラルコム マルコム Larcom Malcom (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅢ(中級) 英語コミュニケーションⅣ(初級) 英語コミュニケーションⅤ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルーテル デビッド Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級)	兼任	講師	ルーテル デビッド Rutella David Owen (52)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(初級) 英語コミュニケーションⅤ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ルプサ コルネリア Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	ナガノ 孝志 長瀬 孝志 (66)	平成30年4月	栄養化学						
兼任	講師	シモイ トシ 下飯 仁 (67)	平成30年4月	微生物学概論						
					兼任	講師	アカッサカ キャサリン Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ファーラン FARR Alan (70)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅢ(初級) 英語コミュニケーションⅣ(中級) 英語コミュニケーションⅤ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
				兼任	講師	河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	三浦 勲夫 (76)	平成28年4月	英語コミュニケーションII (初級) 英語総合I (初級) 英語総合I (上級) 英語総合II (上級) 英語コミュニケーションI (中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	三浦 康英 (67)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	准教授	山田 美鈴 (40)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	小山 花子 (42)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	教授	小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	小坂 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	松浦 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	沼田 稔 (73)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	杉浦 直 (71)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合I (初級) 英語総合II (初級) 英語総合I (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	大高 久枝 (59)	平成28年4月	上級日本語H 上級日本語C 上級日本語G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合I (初級) 英語総合II (初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	能登 恵一 (70)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	北野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合I (中級) 英語総合II (中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	Short Kevin Anthony (59)	平成29年4月	英語総合I (初級) 英語総合II (上級) 英語コミュニケーションII (初級) 英語コミュニケーションII (中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	Muher Patrick Jeffrey (39)	平成29年4月	英語コミュニケーションI (初級) 英語コミュニケーションII (初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	柳沢 文昭 (68)	平成29年4月	初級フランス語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	佐竹 一郎 (27)	平成29年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	長内 努 (59)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	山崎 憲治 (70)	平成29年4月	地域課題演習C	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
				兼任	講師	伊藤 博幸 (69)	平成29年4月	地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	講師	イワサ ヲウ 猪又 優 (57)	平成29年4月	キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習A	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミヅノ ケイ 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	微分積分学 I	教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため担当者を追加(28)
					兼任	講師	オオノ マサ 大畑 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学 I 理工学入門数学 II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ササキ シゲオ 佐々木 繁夫 (68)	平成28年4月	理工学入門物理 I 理工学入門物理 II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	ウチノエ ヒデアキ 内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	スズキ マサキ 鈴木 正幸 (64)	平成29年4月	微分積分学 I	教育効果を高めるため、再履修者用クラスを導入したため担当者を追加(29)

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
9	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
8	7	0	7	22	11	10	0	5	26	11	11	0	6	28
(9)	(7)	(0)	(6)	(22)						[3]	[4]	[0]	[▲1]	[6]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	助教	門磨 義浩	必修	化学理工学実験 I	①	平成27年11月末に岩手大学を辞職したため就任を辞退（28）							
			必修	卒業研究	①								
合計（A）			後任補充状況の集計（B）										
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
合計（C）			後任補充状況の集計（D）										
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
〇〇	人	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	〇〇	科目	計	〇〇	科目	計	〇〇	科目	計	〇〇	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A） + （C）			後任補充状況の集計（B） + （D）										
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴い、速やかに授業担当科目の交替に伴う専任教員のAC教員審査を提出し、平成28年2月に授業科目担当の「可」の判定を受けた。
また、学生の周知に関しては、新入生に配布する「履修の手引き」やWebのシラバスにおいて、学生の授業に支障のないよう周知している。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		該当なし	
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<理工学部 化学・生命理工学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 (全学) 教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】 (理工学部) 理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） (全学) 7回（参加教員14人ほか事務職員2人） (理工学部) 18回（参加教員10人）ほか事務職員3人</p> <p>c 委員会の審議事項等 (全学) FD実施計画、GPA、学年暦、卒業生・修了生アンケートについて審議 (理工学部) 教育課程の編成、授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 (全学) ・ 全学FD研修 ・ 授業公開 ・ 授業評価アンケート（前期、後期各1回）の実施 (理工学部) ・ 平成28年度授業評価アンケートの実施 ・ 平成28年度授業実施状況調査の実施 ・ 授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施</p> <p>b 実施方法 (全学) 教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上、実施 (理工学部) ・ 平成28年度に前期、後期各1回授業評価アンケート実施した。 ・ 平成28年度の授業実施状況調査を行った。 ・ H Pにて周知を行い授業公開を実施した。</p>
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）全学FD研修（平成28年9月2日） 教員88名参加

（理工学部）

- ・授業評価アンケート
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立った。
- ・授業実施報告
平成28年度の授業実施状況調査を行った。
- ・授業公開
実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項の整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

（理工学部）各学科で改善点の把握を行し授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（全学）前期及び後期に授業アンケートを実施（全学共通教育）

（理工学部）2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

（全学）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（理工学部）アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成30年度 公表予定

b 公表方法

・平成29年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成30年度中）

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 7月)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田4-3-5 (岩手県盛岡市上田3-18-8)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	イワブチ アキラ 岩瀬 明 (平成27年3月)		
学部長	フナザキ ケンイチ 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長	マツカワ ミチアキ 松川 倫明 (平成28年4月)	ヨシモト ノリユキ 吉本 則之 (平成29年4月)	学科長任期満了による交代(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 物理・材料理工学科 学士(理工学)	理学関係, 工学関係	4年	80人	3年次 2人 年次 人	324人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 () [-]	- () [-]	80 () [-]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []	1.02 倍	
志願者数	205 () [-]	- () [-]	203 () [3]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	147 () [-]	- () [-]	132 () [1]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	95 () [-]	- () [-]	95 () [-]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	82 () [-]	- () [-]	82 () [-]	- () [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.02		1.02							

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	82 [-] (-)	- [-] (-)	82 [-] (-)	- [-] (-)					平成28年度入学生のうち2名が、平成29年4月1日付けでシステム創成工学科に転学科した。 (29)
2年次	/		79 [-] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	82 [-] (-)		161 [-] (-)						

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 実践知科目 技術知科目 転換教育科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1			2						
	英語総合Ⅰ（初級）	1前・後		1							兼9 兼8 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ（初級）	1前・後		1							兼10 兼9 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ（中級）	1前・後		1							兼10 兼12 兼11	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ（中級）	1前・後		1							兼12 兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ（上級）	1前・後		1							兼10 兼11 兼8	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ（上級）	1前・後		1							兼10 兼9	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ（初級）	1前・後		1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ（初級）	1前・後		1							兼9 兼7 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ（中級）	1前・後		1							兼9 兼8	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ（中級）	1前・後		1							兼9 兼7	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ（上級）	1前・後		1							兼7 兼6	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ（上級）	1前・後		1							兼8 兼7	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語基礎	1前			1							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
	英語発展A	2・3前		1								兼1	AG1	
	英語発展B	2・3後		1								兼1	AG1	
	英語発展C	2・3前		1								兼1	AG1	
	英語発展D	2・3後		1								兼1	AG1	
	英語発展E	2・3前		1								兼1	AG1	
	英語発展F	2・3後		1								兼1	AG1	
	英語発展G	2・3前		1								兼1	AG1	
	英語発展H	2・3後		1								兼1	AG1	
	初級ドイツ語（入門）	1前・後		1								兼8 兼9 兼7		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ドイツ語（発展）	1前・後		1								兼9 兼10 兼7		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ドイツ語	1後		1								兼2 兼1		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級フランス語(入門)	1前・後		1								兼10 兼11		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	初級フランス語(発展)	1前・後		1								兼9		
	中級フランス語	1後		1								兼3		
	初級ロシア語(入門)	1前		1								兼3 兼4		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ロシア語(発展)	1前		1								兼3 兼4		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ロシア語	1後		1								兼2 兼3		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級中国語（入門）	1前・後		1								兼5		
	初級中国語（発展）	1前・後		1								兼6 兼5 兼6		教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	中級中国語	1後		1								兼2	
	初級韓国語（入門）	1前		1								兼3	
	初級韓国語（発展）	1前・後		1								兼3	
	中級韓国語	1後		1								兼2	
	上級日本語A	1前		1								兼1	
	上級日本語B	1前		1								兼1	
	上級日本語C	1前		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	上級日本語D	1前		1								兼1	
	上級日本語E	1後		1								兼1	
	上級日本語F	1後		1								兼1	
	上級日本語G	1後		1								兼2	
	上級日本語H	1後		1								兼1	
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツB	1後		1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツC（シーズン）	1・2後		1								兼1 兼2	集中 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
情報科目	情報基礎	1前	2				1					兼15 兼14 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
学問知科目	文化科目 哲学の世界	1・2前・後		2								兼2	
	倫理学の世界	1・2後		2								兼1	
	日本の思想と文化	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	アジアの思想と文化	1・2前		2								兼1	
	欧米の思想と文化	1・2前・後		2								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2								兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2								兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2								兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2								兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2								兼1	
	心の理解	1・2前・後		2								兼6 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	日本の文学	1・2前・後		2								兼2	
	言葉の世界	1・2前・後		2								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中国の文学	1・2前・後		2								兼1	
	欧米の文学	1・2後		2								兼1	
	欧米の言語論	1・2前		2								兼1	
	芸術の世界	1・2前・後		2								兼2	
	日本語表現技術入門	1・2前		2								兼1	
	図書館への招待	1・2後		2								兼1	
	コミュニケーションの現在	1・2後		2								兼1	
	心と表象	1・2前		2								兼1	
	日本事情A	1・2前		2								兼1	
	日本事情B	1・2後		2								兼1	
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2								兼1	
社会 科目	市民生活と法	1・2前		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	憲法	1・2前・後		2								兼5	
	経済のしくみ	1・2前・後		2								兼3	
	現代社会と経済	1・2前・後		2								兼2 兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	市民と政治	1・2前		2								兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2								兼2	
	社会的人間論	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	現代社会の社会学	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と生活	1・2前		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と社会	1・2後		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	対人関係の心理学	1・2前・後		2								兼3	
	知的財産入門	1・2前		2								兼1 集中	
	知財ワークショップ	1・2後		2								兼1 集中	
	キャリアを考える	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	科学・技術と現代社会	1・2前		2								兼1	
	ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2								兼1 集中,AG	
	現代の諸問題	1・2前		2								兼3 兼4 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	公共社会	1・2前		2								兼1	
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
自然 & 科学技術科目	多文化コミュニケーションB	1・2後		2								兼1		
	生命のしくみ	1・2前・後		2								兼4	AG2	
	自然のしくみ	1・2前・後		2		1						兼2 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理	1・2前・後		2			2					兼1 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	数理のひろがり	1・2前・後		2		1						兼2 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2		1	1						AG2	
	物質の世界	1・2前・後		2		1						兼1	AG2	
	自然と法則	1・2前・後		2								兼2 兼4	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理の世界	1・2前		2								兼1	AG2	
	自然の科学	1・2前		2								兼1	AG2	
	科学と技術の歴史	1・2後		2								兼1	AG2	
	くらしと科学技術	1・2後		2								兼1	AG2	
	科学技術	1・2前		2								兼1	AG2	
	環境科目	「環境」を考える	1後		2								兼1	
		生活と環境	1後		2								兼1	
		都市と環境	1後		2								兼1	
		地域の環境保全を考える	1後		2								兼1	
		地球環境と社会	1後		2		1							
		水と環境	1後		2								兼1	
廃棄物と環境		1後		2								兼1		
植物栽培と環境テクノロジー		1後		2								兼1		
森林と環境	1後		2								兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域関連科目	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
	地域科目 現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1 集中	
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1 集中	
	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1 集中	
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1 集中	
	三陸の研究	1・2後		2							兼1	
	自然災害と社会	1・2前		2							兼1	
	東北の歴史	1・2後		2							兼1	
	地域を考える	1・2前		2							兼1	
	地域と国際社会	1・2後		2							兼2 兼4 AG3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
海外研修ー世界から地域を考えるー	1・2前		2							兼2 兼4 集中,AG3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)	
実践知科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							兼7 兼6 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	地域課題 地域課題演習A	2・3前		2							兼1 集中	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
演習科目	地域課題演習B	2・3後		2							兼1 集中	
	地域課題演習C	2・3前		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	地域課題演習D	2・3後		2							兼1	
	地域課題演習E	2・3前		2							兼1 集中	
	地域課題演習F	2・3後		2							兼1 集中,AG3	
	地域課題演習G	2・3前		2							兼1	
	地域課題演習H	2・3後		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	物理・材料理工学実験Ⅰ	3前	2			1	3 4			2 1		オムニバス 教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加 (29)
	物理・材料理工学実験Ⅱ	3後	2			1	3 2			2 1 2		オムニバス 教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加 (29) 教員の昇格に伴う変更 (28)
	専門英語セミナー	4前	1				12 10	9 10 9		4 2 3		教員の昇格に伴う変更、教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加および教員の異動に伴う変更 (29) 教員の昇格に伴う変更 (28)
	特別研修	4前	1				12 10	9 10 9		4 2 3		教員の昇格に伴う変更、教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加および教員の異動に伴う変更 (29) 教員の昇格に伴う変更 (28)
	特別講義Ⅰ	3前		2			5	4 5 4		2 1 2		オムニバス 教員の昇格に伴う変更 (28)
	特別講義Ⅱ	3後		2			5 4	5		2 1	兼 2	オムニバス 教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加 (29)
	工場見学	3通		1			1	1				
	熱力学	1後		2			2 1					教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加 (29)
	材料組織学Ⅰ	2前		2			1					教員の昇格に伴う変更 (28)
	電気回路学	2後		2				1		1		
	電磁気学Ⅰ	2前		2			1					
	電磁気学Ⅱ	2後		2			1					
	量子物理学Ⅰ	2後		2			1					
	統計物理学	2後		2				1				
	光学	2後		2				1				
	固体物理学	3前		2				1				
	電子物性学	3後		2							兼 1	
	材料計測学	3前		2			1					
	誘電体材料学	3後		2				1				
	半導体理工学	3前		2			1					
	有機材料学	3後		2			1					
	磁性理工学	3前		2				1				
	超伝導理工学	3後		2			1					
	ナノ理工学	3後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
	数理・物理コース科目	量子物理学Ⅱ	3前	2		1							
	物理数学演習Ⅰ	3前	1			1							
	物理数学演習Ⅱ	3後	1			1							
	粒子線計測学	3前		2		1							
	現代物理学Ⅰ	3前		2		1							
	現代物理学Ⅱ	3後		2		1							
	応用確率統計学	2後		2			1						
専門教育科目	数理・物理コース科目	応用微分方程式	2後 2前		2		1				兼1	教育効果を高めるため、開講時期を見直したため変更(29)	
		複雑系科学	3後		2		1						
		ゲーム理論	3後		2								
		応用解析学	3前		2		2 +					兼1	教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加(29)
		幾何学Ⅰ	2前		2		1						
		幾何学Ⅱ	2後		2								
		卒業研究	4通	6			7 5	5		2 +			教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加(29)
マテリアルコース科目	材料力学	2後		2		1							
	材料物理化学Ⅰ	2前	2			1 +					兼1	教員の昇格に伴う変更(29)	
	材料物理化学Ⅱ	2後		2		+						教員の異動に伴う変更(29)	
	材料組織学Ⅱ	2後		2		1							
	金属構造材料学	2後	2			1 +						教員の昇格に伴う変更(29)	
	材料強度学	3前	2			1							
	電気化学	3前	2			+						教員の異動に伴う変更(29)	
	半導体デバイス工学	3後		2		1							
	エコ材料学	3後		2		1							
	接合工学	3前	2			1 +						教員の昇格に伴う変更(29)	
	反応工学	3前	2			1							
	鉄鋼製錬	3後	2			+						教員の異動に伴う変更(29)	
	非鉄製錬	3前	2			+						教員の異動に伴う変更(29)	
	鑄造材料学	3後	2			1							
	複合材料学	3後	2			1 +						教員の昇格に伴う変更(29)	
卒業研究	4通	6			5 5	4 4		2 +	2 +		教員の昇格に伴う変更(29) 教員の昇格に伴う変更、教育効果を高めるため、新規採用専任教員を担当に追加および教員の異動に伴う変更(29) 教員の昇格に伴う変更(28)		
高大連携科目	理工学入門数学Ⅰ	1前			2						兼2 兼+	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)	
	理工学入門数学Ⅱ	1前			2						兼2 兼+	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)	
	理工学入門物理Ⅰ	1前			2	1					兼1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加(28)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	理工学入門物理Ⅱ	1前			2	1					兼 1	教育効果を高めるため、高校退職教員を非常勤講師に追加 (28)
	理工学入門化学	1前			2						兼 2 兼 1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
40	188	6	234	40	188	6	234	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{234} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)			
	校舎敷地	280,802 m ² 391,814 m²	0 m ²	0 m ²	280,802 m ² 391,814 m²				
	運動場用地	61,037 m ² 92,894 m²	0 m ²	0 m ²	61,037 m ² 92,894 m²				
	小 計	341,839 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	341,839 m ² 484,708 m²				
	そ の 他	74,213 m ² 0 m²	0 m ²	0 m ²	74,213 m ² 0 m²				
	合 計	416,052 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	416,052 m ² 484,708 m²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)			
		141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (191,972 m²)	0 m ²	0 m ²	141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (191,972 m²)				
(3) 教 室 等		講 義 室 96 室	演 習 室 51 室	実験実習室 362 室	情報処理学習施設 12 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 3 室 (補助職員 0人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		学部全体			
		理工学部		118 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体での数	
	理工学部	909,997 [199,025] 902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)	(0)	0	予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(28)
	計	909,997 [199,025] 902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)	(0)	0	予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(29)
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				大学全体	
		9,089 m ²	671	677,122					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
		6,357 m ²	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金）による
		教員1人当り研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		-						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学定学員	収定容員	学位又は称号	平均入定学員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	250	学士（総合科学）	1.04	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	150	学士（総合科学）	1.06	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士（教育）	1.07	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士（生涯教育）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士（芸術文化）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	180	学士（理工学）	1.05	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	160	学士（理工学）	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	540	学士（工学）	1.02	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.08	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.02	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	60	学士（農学）	1.08	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	120	学士（農学）	1.06	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	60	学士（農学）	1.01	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	180	学士（獣医学）	1.08	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
総合科学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
地域創生専攻	2	54	—	54	修士（農学） 修士（水産学） 修士（工学） 修士（スポーツ健康科学） 修士（学術）	1.18	平成29年度		
総合文化学専攻	2	10	—	10	修士（学術）	0.70	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	—	180	修士（理工学） 修士（工学） 修士（芸術工学）	0.88	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	—	50	修士（農学）	1.08	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	平成29年より学生募集停止
人間科学専攻	2	-	-	16	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
国際文化学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会・環境システム学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
教育学研究科（専門職学位課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.09	平成28年度		同上	
教育学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	平成28年より学生募集停止
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成21年度		同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成7年度		同上	平成28年より学生募集停止
工学研究科（博士前期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成29年より学生募集停止
応用化学・生命工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
フロンティア材料機能工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会環境工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	2	-	-	-	修士（工学又は芸術工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		同上	平成29年より学生募集停止
農学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	平成29年より学生募集停止
農学生命専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
応用生物化学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
動物科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
バイオフロンティア専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
工学研究科（博士後期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	-	27	博士（工学）	0.29	平成21年度		同上	
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.16	平成21年度		同上	
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.50	平成21年度		同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度		同上	
連合農学研究科（博士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
生物生産科学専攻	3	8	-	24	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度		同上	
生物資源科学専攻	3	10	-	30	博士（農学又は学術）	0.90	平成2年度		同上	
寒帯圏生命システム学専攻	3	6	-	18	博士（農学又は学術）	0.66	平成18年度		同上	
生物環境科学専攻	3	8	-	18	博士（農学又は学術）	0.91	平成2年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（A C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	オノイ ヨシタ 尾台 喜孝 (57)	平成28年4月	教理のひろがり 微分積分学Ⅱ 複素解析 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 応用解析学 卒業研究						
					専	教授	ナカヤマ アツコ 中山 敦子 (54)	平成28年10月	物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 熱力学 卒業研究	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	教授	ナリタ シンヤ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 物理・材料理工学基礎演習※ 科学技術英語Ⅱ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 量子物理学Ⅱ 粒子線計測学 卒業研究 理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ						
専	教授	ニシダキ シカマル 西崎 滋 (61)	平成28年4月	基礎ゼミナール 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 物理数学演習Ⅱ 現代物理学Ⅰ 卒業研究						
専	教授	ハナミ ヒトシ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 現代物理学Ⅱ 卒業研究						
専	教授	マツカワ ミチキ 松川 倫明 (56)	平成28年4月	基礎数学 フーリエ解析 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 量子物理学Ⅰ 超伝導理工学 卒業研究						
					専	教授	ミヤジマ シノブ 宮島 信也 (38)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ 線形代数学 ベクトル解析 専門英語セミナー 特別研修 応用解析学 卒業研究	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	教授	ヨシザワ マサヒト 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界 微分方程式 物理・材料理工学基礎演習※						
兼任	講師	ヨシザワ マサヒト 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界 微分方程式 特別講義Ⅱ※ 電子物性学						
専	教授	カマダ ケイジロ 鎌田 康寛 (46)	平成28年4月	確率統計学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 工場見学 材料組織学Ⅰ 材料計測学 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	ヒロカ サダト 平塚 貞人 (52)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料力学 材料強度学 エロ材料学 卒業研究						
専	教授	フジシロ ヒロユキ 藤代 博之 (59)	平成28年4月	基礎ゼミナール ソフト工学概論 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電磁気学Ⅱ 半導体物理学 半導体デバイス工学 卒業研究						
専	教授	ヤマギチ カツリ 山口 勉功 (52)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料物理化学Ⅱ 電気化学 鉄鋼製錬 非鉄製錬 卒業研究			後任未定			平成29年3月 山口勉功教授辞任(29) 「物理・材料理工学基礎演習」, 「専門英語セミナー」, 「特別研 修」, 「 特別講義Ⅰ」, 「卒業研究」は他に 複数人の担当がいるため、支障は ない。なお、「材料物理化学Ⅱ」は 引き続き当人が非常勤講師として対 応。「電気化学」, 「鉄鋼製錬」, 「非鉄製錬」については、学生に 影響が出ないよう、開講(平成30年 度前期)までに後任担当が決まるよう 検討中。
専	教授	ヨシモト リユキ 吉本 則之 (54)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 熱力学 電磁気学Ⅰ 有機材料学 卒業研究						
専	准教授	イシガキ ツヨシ 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 光学 卒業研究						
専	准教授	ウヅウ セイジ 瓜生 誠司 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 数値計算法 プログラミング学 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 工場見学 ナノ理工学 物理数学演習Ⅰ 卒業研究						
専	准教授	カサキ シュウジ 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数学 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 応用確率統計学 複雑系科学 卒業研究						
専	准教授	カニシ ヨシキ 中西 良樹 (43)	平成28年4月	ベクトル解析 社会体験学習 国際研修 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 統計物理学 磁性理工学 卒業研究						
専	准教授	ナラ ミツリ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微分積分学Ⅰ 物理・材料理工学基礎演習※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 応用微分方程式 幾何学Ⅰ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	コバヤシ サトル 小林 悟 (45)	平成28年4月	社会体験学習 国際研修 物理・材料理工学基礎演習※ 科学技術英語Ⅰ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 固体物理学 誘電体材料学 卒業研究						
専	准教授	ハヤマ タカミ 晴山 巧 (41)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 反応工学 鑄造材料学 卒業研究						
専	准教授	ミヅモト マサキ 水本 将之 (43)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料物理化学Ⅰ 金属構造材料学 接合工学 複合材料学 卒業研究	専	教授	ミヅモト マサキ 水本 将之 (44)	平成28年10月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料物理化学Ⅰ 金属構造材料学 接合工学 複合材料学 卒業研究	平成28年9月 准教授から教授に昇格 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	ヤマグチ アキラ 山口 明 (51)	平成28年4月	情報基礎 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 材料組織学Ⅱ 卒業研究						
					専	助教	ネギ シンタロウ 根岸健太郎 (30)	平成28年10月	物理学実験 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 卒業研究	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	助教	タニグチ ハルカ 谷口 晴香 (29)	平成28年4月	物理学実験 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅱ※ 卒業研究						
					専	助教	クスハラ ガイ 葛原 大軌 (33)	平成28年10月	物理学実験 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 卒業研究	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	助教	セキモト ヒデヒロ 関本 英弘 (33)	平成28年4月	物理学実験 物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅰ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 卒業研究						
専	助教	ナイトウ トモキ 内藤 智之 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電気回路学 卒業研究	専	准教授	ナイトウ トモキ 内藤 智之 (46)	平成28年4月	物理・材料理工学基礎演習※ 物理・材料理工学実験Ⅱ※ 専門英語セミナー 特別研修 特別講義Ⅰ※ 電気回路学 卒業研究	平成28年3月 助教から准教授に昇格 (28) 平成28年2月 AC教員審査済 (28)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	教授	萩原 義裕 (51)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅰ						
					兼任	教授	花原 和之 (51)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、担当者を追加(29)
兼任	教授	押切 藤一 (62)	平成28年4月	幾何学Ⅱ						
兼任	准教授	越谷 信 (57)	平成28年4月	地学	兼任	教授	越谷 信 (58)	平成28年10月	理工学入門数学Ⅱ	平成28年9月 准教授から教授に昇格(29)
兼任	准教授	清水 友治 (56)	平成28年4月	設計製図						
兼任	准教授	藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	兼任	教授	藤本 忠博 (49)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28)
兼任	准教授	横田 政品 (50)	平成28年4月	理工学入門化学	兼任	教授	横田 政品 (51)	平成28年10月	理工学入門化学	平成28年9月 准教授から教授へ昇格(29)
兼任	准教授	寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験						
兼任	准教授	荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学						
					兼任	准教授	尾崎 拓 (35)	平成28年4月	生物学	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加(29)
兼任	教授	織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	高橋 安一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	兼任	教授	高橋 安一 (62)	平成28年4月	岩手の研究 地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	竹村 (大淵) 祥子 (58)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	大友 展也 (56)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ポランティオとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論	兼任	教授	齋藤 伸治 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論 英語総合Ⅱ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 欧米の文学	兼任	教授	齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 欧米の文学 英語総合Ⅰ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	樋口 知志 (57)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	山本 昭彦 (60)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	教授	水村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	小野澤 章子 (49)	平成28年4月	社会的人間論 社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	准教授	音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	海妻 (内田) 径子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	准教授	カズヲ (79) 梶 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	カズヲ (39) 川村 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	兼任	准教授	カズヲ (40) 川村 川村 和宏 (40)	平成28年4月	欧米の文学 初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	アレクサンドル ジョーン GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	コジマ (37) 小島 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	音楽の世界						
兼任	准教授	コノエ (45) 小林 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級)						
兼任	准教授	シュヴァンブレン Frank Schwamborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展) 中級ドイツ語						
兼任	准教授	ナカノ (40) 中里 中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	ニシダ (43) 西田 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	兼任	准教授	ニシダ (44) 西田 西田 文信 (44)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ハシモト (54) 橋本 橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級) 英語総合Ⅰ (初級) コミュニケーションの現在						
兼任	准教授	ウラベ (31) 堀口 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	ウラベ (31) 堀口 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語 (入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	イノベ (44) 梁 梁 仁賢 (44)	平成28年4月	初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	エノ (44) 江原 江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	カワヘ (40) 河合 河合 聖 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	講師	アキタ (50) 秋田 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (中級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級) 英語発展A 英語発展B	兼任	講師	アキタ (50) 秋田 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ (中級) 英語総合Ⅰ (初級) 英語総合Ⅱ (初級) 英語発展A 英語発展B 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
					兼任	准教授	スマイ Jim SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ (上級) 英語総合Ⅱ (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	モリノ (58) 速藤 速藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	カネノ (58) 栗林 栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ゴミ (48) 五味 五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ノボ (57) 浅沼 浅沼 達成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	シロ (59) 白倉 白倉 季行 (59)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	アサヒ (35) 麻田 麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語 (入門) 初級ロシア語 (発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	マサキ (45) 寺崎 寺崎 正記 (45)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	教授	ウチノ (54) 内田 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視点	兼任	教授	ウチノ (54) 内田 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視点	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カネノ (64) 菊池 菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	カネノ (66) 菊池 菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カネノ (65) 菊池 菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	カネノ (66) 菊池 菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	タケノ (64) 田口 田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	タケノ (66) 田口 田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	タケノ (65) 田口 田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	タケノ (66) 田口 田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	タケノ (57) 竹原 竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地球の環境保全を考える						
兼任	教授	ヒサ (61) 関 関 龍英 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	ヒサ (62) 関 関 龍英 (62)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	マサキ (53) 松岡 松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	教授	マサキ (54) 松岡 松岡 勝実 (54)	平成28年4月	市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ミチ (55) 宮本 宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	イノベ (53) 横山 横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	兼任	教授	イノベ (54) 横山 横山 英信 (54)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ノボ (50) 杭田 杭田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	ノボ (46) 齊藤 齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	ノボ (42) 笹尾 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	シダ ヨシヲ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シダ ヨシヲ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	フサト シロコ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学						
兼任	准教授	ナカノ マコト 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学						
兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (50)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視点	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	フサリ ヒスト 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公民社会						
兼任	教授	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (64)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウラ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アヤマ リツネ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヤマ リツネ 我妻 則明 (65)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アヤマ リツネ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヤマ リツネ 我妻 則明 (66)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ウヅマキ ヒロユキ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	シノヅカ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マサオ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 音楽の世界	兼任	教授	オノ マサオ 大野 真男 (62)	平成28年4月	上級日本語H 音楽の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キナガサ マサキ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	キナガサ マサキ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	カワガキ コウジ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	カワガキ コウジ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カノ フミ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼任	教授	カノ フミ 菅野 文夫 (61)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キナガサ マサキ 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	シメヅメ ショウジ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼任	教授	シメヅメ ショウジ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カノ フミ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	カノ フミ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カノ フミ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	カノ フミ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ドイノオ 土井 直夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	教授	ドイノオ 土井 直夫 (65)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ドイノオ 土井 直夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	講師	ドイノオ 土井 直夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ナガノ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナガノ トシキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	シバタ ケイ 妻倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	シバタ ケイ 妻倉 哲 (61)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヤブ トシロ 巖 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	ヤブ トシロ 巖 敏裕 (59)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	キナガサ マサキ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	ナカノ マコト 澤村 省造 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン)	兼任	准教授	ナカノ マコト 澤村 省造 (53)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	シメヅメ ショウジ 清水 裕 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シメヅメ ショウジ 清水 裕 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スズカ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界	兼任	准教授	スズカ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成28年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	スズカ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	兼任	講師	スズカ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	フジモト コウジ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	フジモト コウジ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	ホール ジェームズ 梅川ガビー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	兼任	准教授	ホール ジェームズ 梅川ガビー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	おだ 勉 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界	兼任	准教授	おだ 勉 本田 卓 (45)	平成28年4月	数理のひろがり 自然と数理の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	安井 もゆる (53)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	おだ 勉 押切 徹一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	おだ 勉 山崎 昌五 (58)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	大塚 博彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	上原 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	山崎 女子 (64)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	吉井 洋二 (58)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	芝 陽子 (41)	平成28年5月	初年次自由ゼミナール	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 平成29年2月 AC教員審査済
兼任	教授	海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境						
兼任	講師	海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境						
兼任	教授	中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境						
兼任	講師	中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境						
兼任	准教授	小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会						
兼任	准教授	山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術						
兼任	教授	出戸 秀明 (64)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	講師	出戸 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎						
兼任	准教授	山口 明 (51)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	三好 扶 (43)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	大塚 真洋 (50)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー						
兼任	教授	河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	教授	河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	立石 貴浩 (55)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	松木(祐) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	松木(祐) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	伊藤 幸男 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	山本 清龍 (44)	平成28年4月	「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	廣田 純一 (62)	平成28年4月	地域課題演習C 地域課題演習H 初年次自由ゼミナール 現代の諸問題	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	木下 幸雄 (46)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	ハガミ タカ 濱 拓彦 (35)	平成28年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	オノ リノキ 田中 敦幸 (63)	平成28年4月	地域課題演習H	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	オノ ヒロシ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	オノ ヒロシ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	オノ ツグ 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マハラ ヒロシ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	教授	マキ ヒロユキ 築城 幹典 (57)	平成28年4月	情報基礎	兼任	教授	マキ ヒロユキ 築城 幹典 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ゴリノ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリノ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ゴリノ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリノ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	キタキ ケイコ 木崎 景一郎 (50)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	オノチ イチ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	オノチ イチ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オノチ イチ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	兼任	講師	オノチ イチ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	オノチ イチ 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ヲノ ヒロノ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	ヲノ ヒロノ 脇野 博 (62)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	オノチ ユウコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	オノチ ユウコ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オノチ ユウコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	兼任	講師	オノチ ユウコ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヒラノ マサ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒラノ マサ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノチ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オノチ マサノブ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	オノチ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	オノチ マサノブ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノチ マサノブ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オノチ マサノブ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	オノチ マサノブ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	オノチ マサノブ 堀 久美 (57)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論 地域課題演習G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	准教授	オノチ マサノブ 立原 聡子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	オノチ マサノブ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	イノ ジョウ 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論	兼任	教授 准教授	イノ ジョウ 今井 潤 (52)	平成28年4月	地域課題演習B 情報基礎 地場産業・企業論	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年7月 准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)
兼任	准教授	アノス オーカスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アノス オーカスト Anders Carlqvist (49)	平成28年4月	海外研修ー世界から地域を考えるー 地域課題演習E 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語C 英語で学ぶ日本の文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	エト ヒロ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エト ヒロ 江本 理恵 (46)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	オノチ マサノブ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修ー世界から地域を考えるー	兼任	准教授	オノチ マサノブ 尾中 (高島) 夏美 (59)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修ー世界から地域を考えるー 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	オノチ マサノブ 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	教授	オノチ マサノブ 松岡 洋子 (56)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	オノチ マサノブ 宮川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	オノチ マサノブ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマノ ミサ 山田 美鈴 (40)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ナカニ マサノブ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	トナリ 功子 富永 陽子 (44)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヒラノ ナオ 平井 華代 (42)	平成28年4月	海外研修—世界から地域を考える— 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	シバ ユウジ 主演 祐二 (35)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	サカキ 健志 (38)	平成28年4月	日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治 現代政治を見る眼 初年次自由ゼミナール 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	オホシ ゲンイチ 押切 源一 (65)	平成31年4月	幾何学Ⅱ						
兼任	講師	イナガキ 稲田 興 (78)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	エハラ シンジ 江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	マツノ 成男 松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	サトウ コスサ 佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産権講座【隔年】 特許法特講【隔年】						
兼任	講師	フジノ 勝成 藤本 勝成 (48)	平成28年4月	特別講義Ⅱ※ ゲーム理論						
					兼任	講師	ヤマギ 敏功 山口 敏功 (53)	平成29年4月	材料物理解Ⅱ	教員の辞任に伴い、専任から兼任への変更 (29)
					兼任	講師	スズキ 正幸 鈴木 正幸 (64)	平成29年4月	微分積分Ⅰ	教育効果を高めるために、 再履修者用クラスを導入した ため担当者を追加(29)
					兼任	講師	ミヅノ 康秀 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	微分積分Ⅰ	教育効果を高めるために、 担当者を追加(29) 教育効果を高めるために、 習熟度別クラスを導入したため 担当者を追加(28)
					兼任	講師	オホシ ゲンイチ 大畑 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学Ⅰ 理工学入門数学Ⅱ	教育効果を高めるために、 高校退職教員を非常勤講師 として追加(28)
					兼任	講師	ササキ 繁夫 佐々木 繁夫 (69)	平成28年4月	理工学入門物理Ⅰ 理工学入門物理Ⅱ	教育効果を高めるために、 高校退職教員を非常勤講師 として追加(28)
					兼任	講師	ウチノ 英明 内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、 高校退職教員を非常勤講師 として追加(28)
兼任	講師	マール デュ ボー Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	兼任	講師	マール デュ ボー Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヤマト 一正 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	ヤマト 一正 八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展科	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	イシカワ ヘグニー マリー Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	エダシマ スズナ 遠藤 スズナ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エダシマ スズナ 遠藤 スズナ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エダシマ スズナ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	エダシマ スズナ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カサハラ 隆 加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	カサハラ 理恵 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	カサハラ 理恵 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カミタ 金花 亀田 金花 (51)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	カワハラ 正広 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ギャビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ゴウ ケン 呉 健蔵 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	ゴウ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	ゴウ 厚子 後藤(木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サトウ 信幸 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サトウ 信幸 佐藤 信幸 (65)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語基礎 英語総合Ⅰ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	サトウ 竜一 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シバ 聡美 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	シバ 聡美 柴田 聡美 (49)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教育教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ジョセフ アン アンジェロフ Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
兼任	講師	タウンゼンド サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	タウンゼンド サイモン Townsend Simon (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語発展H 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	キム ジョウ 崔 在燾 (37)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)						
兼任	講師	キム ジョウ 崔 在燾 (58)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	講師	チン セ 陳 飛 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	チヤウ キョウ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	チヤウ キョウ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヒラノ ユキ子 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	マサ ユウコ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マサ ユウコ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ヤマダ ナツキ 山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ヤマト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	ヤマト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヨシイ イクオ 横井 郁子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	イトリ エイコ 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	イトリ エイコ 伊東 栄志郎 (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	コンリウ ケンジュ 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	カゲヤマ ヒロオ 影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	カネモト テツヤ 熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	兼任	講師	カネモト テツヤ 熊本 哲也 (58)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カハラ ヒロシ 桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	コロボフ ディミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	コロボフ ディミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	イワノベ 俊明 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	イワノベ 俊明 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	イワノベ 直樹 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	イワノベ 智子 佐藤 智子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	シー シー 席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	タカハシ ヒロユキ 高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	タカハシ ヒロユキ 高橋 秀行 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	タナカ アキラ 田中 寛廣 (54)	平成28年4月	音楽の世界						
兼任	講師	タナカ アキラ 飯後 勝彦 (53)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	トヨカミ ナツキ 豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリー ダニエル Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)						
兼任	講師	ハヤマ ジョージ Hareyama James Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ハヤマ ジョージ Hareyama James Franciscus (52)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヒラノ ユキ子 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ラセウス マルコム Larceus Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルテラ デヴィッド Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ルテラ デヴィッド Rutella David Owen (52)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅢ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ルプサ コルネリア Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
					兼任	講師	アサカカ キャサリン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、授業教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	ファー アン FARR Alan (70)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	カワ ヒロキ 河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ウチノミヤ 君夫 海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	キムラ ナツ 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サヤマ シタル 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 伊勢 三浦 慶夫 (76)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 康英 三浦 康英 (67)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コヤマ ハコ 小山 花子 (42)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コバヤシ 徳子 小林 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ アキラ 松浦 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	スズキ ミナ 沼田 稔 (73)	平成28年4月	自然と地理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	シノブ ユキ 杉浦 直 (71)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	シノブ ユキ 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ムラカミ 祐 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホノ 久枝 大高 久枝 (59)	平成28年4月	上級日本語H 上級日本語G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホノ 治子 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホノ 由美 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ノボリ 能登 恵一 能登 恵一 (70)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ノボリ 清八 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	キタノ 英一 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ショート ケビン アンソニー Short Kevin Anthony (59)	平成29年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マハー パトリック ジェフリー Maher Patrick Jeffrey (39)	平成29年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤシノ 文昭 柳沢 文昭 (68)	平成29年4月	初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ササキ 一郎 佐竹 一郎 (27)	平成29年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ササキ 長内 努 長内 努 (59)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤマギ 憲治 山崎 憲治 (70)	平成29年4月	地域課題演習C	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イシノ 博幸 伊藤 博幸 (69)	平成29年4月	地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					兼任	講師	イマダ ヲサ 猪又 優 (57)	平成29年4月	キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習A	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	イマワ ヒロキ 石松 弘幸 (44)	平成29年4月	地域課題演習F	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	カミタ トシ 川村 暁 (42)	平成29年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	リュウ ミチ 劉 海宇 (46)	平成29年4月	地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
9 名	5 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
10	9	0	3	22	13	9	0	4	26	12	9	0	4	25
(11)	(10)	(0)	(2)	(23)						[2]	[0]	[0]	[1]	[3]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
〇〇	人	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	〇〇	科目	計	〇〇	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	山口勉功	必修	物理・材料理工学基礎演習	①	平成29年3月31日付けで一身上の都合のため辞任(29)	
			必修	専門英語セミナー	①		
			必修	特別研修	①		
			選択	特別講義 I	①		
			選択	材料物理化学 II	③		
			必修	電気化学	②		
			選択	鉄鋼製錬	③		
			選択	非鉄製錬	③		
必修	卒業研究	①					
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
1	人	必修	5	科目	必修	4	科目
		選択	4	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	5	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)-①・(3)-②の合計

合計(A)+(C)		後任補充状況の集計(B)+(D)										
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)						
1人	必修	5	科目	必修	4	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
	選択	4	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	3	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	9	科目	計	5	科目	計	1	科目	計	3	科目

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴い、速やかに授業担当科目の交替に伴う専任教員のAC教員審査を提出する予定(平成29年6月)。
 また、学生への周知に関しては、新生児に配布する「履修の手引き」やWebシラバスにおいて、学生の授業に支障のないよう周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		該当なし	
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<理工学部 物理・材料理工学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>（全学）教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】</p> <p>（理工学部）理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>（全学） 7回（参加教員14人ほか事務職員2人）</p> <p>（理工学部）18回（参加教員10人）ほか事務職員3人</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>（全学） FD実施計画、GPA、学年暦、卒業生・修了生アンケートについて審議</p> <p>（理工学部）教育課程の編成、授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>（全学）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学FD研修 ・ 授業公開 ・ 授業評価アンケート（前期、後期各1回）の実施 <p>（理工学部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度授業評価アンケートの実施 ・ 平成28年度授業実施状況調査の実施 ・ 授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施 <p>b 実施方法</p> <p>（全学）教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上、実施</p> <p>（理工学部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度に前期、後期各1回授業評価アンケート実施した。 ・ 平成28年度の授業実施状況調査を行った。 ・ H Pにて周知を行い授業公開を実施した。
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）全学FD研修（平成28年9月2日） 教員88名参加

（理工学部）

- ・授業評価アンケート
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立った。
- ・授業実施報告
平成28年度の授業実施状況調査を行った。
- ・授業公開
実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項の整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

（理工学部）各学科で改善点の把握を行し授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（全学）前期及び後期に授業アンケートを実施（全学共通教育）

（理工学部）2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

（全学）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（理工学部）アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成30年度 公表予定

b 公表方法

・平成29年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成30年度中）

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 7月)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田4-3-5 (岩手県盛岡市上田3-18-8)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	イワブチ アキラ 岩瀬 明 (平成27年3月)		
学部長	フナザキ ケンイチ 船崎 健一 (平成28年4月)		
学科長	ウエノ カズユキ 上野 和之 (平成28年4月)	コシヤ シン 越谷 信 (平成29年4月)	学科長任期満了による交代(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
理工学部 システム創成工学科 学士(工学)	工学関係	4年	270人	3年次 16人 年次 人	1112人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	270 (-) [-]	-	270 (-) [-]	-	() () []	() () []	() () []	() () []	1.02 倍	
志願者数	703 (-) [17]	-	752 (-) [17]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	556 (-) [16]	-	574 (-) [11]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	311 (-) [11]	-	305 (-) [8]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	271 (-) [6]	-	284 (-) [8]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.05							

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	271 [6] (-)	- [-] (-)	284 [8] (-)	- [-] (-)					平成29年4月1日付けで物理・材料理工学科から2名が転学科した。(29)
2年次	/		272 [6] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/						
計	271 [6] (-)		556 [14] (-)						

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<理工学部 システム創成工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 実践知科目 転換教育科目 技法知科目 外国語科目	基礎ゼミナール	1前	1			1	2+		±			教員の昇格に伴う変更(29) [担当 叶榮彬(准教授) 平成29年2月 教員審査済 判定 可
	英語総合Ⅰ(初級)	1前・後		1							兼9 兼8 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ(初級)	1前・後		1							兼10 兼9 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ(中級)	1前・後		1							兼10 兼12 兼11 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ(中級)	1前・後		1							兼12 兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅰ(上級)	1前・後		1							兼10 兼11 兼8 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語総合Ⅱ(上級)	1前・後		1							兼10 兼9 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前・後		1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前・後		1							兼9 兼7 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前・後		1							兼9 兼8 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前・後		1							兼9 兼7 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前・後		1							兼7 兼6 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前・後		1							兼8 兼7 AG	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	英語基礎	1前			1							兼1	
	英語発展A	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展B	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展C	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展D	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展E	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展F	2・3後		1								兼1	AG1
	英語発展G	2・3前		1								兼1	AG1
	英語発展H	2・3後		1								兼1	AG1
	初級ドイツ語（入門）	1前・後		1								兼8 兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ドイツ語（発展）	1前・後		1								兼9 兼10 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ドイツ語	1後		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級フランス語（入門）	1前・後		1								兼10 兼11	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	初級フランス語（発展）	1前・後		1								兼9	
	中級フランス語	1後		1								兼3	
	初級ロシア語（入門）	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級ロシア語（発展）	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中級ロシア語	1後		1								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	初級中国語（入門）	1前・後		1								兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	初級中国語（発展）	1前・後		1								兼6 兼5 兼6	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中級中国語	1後		1								兼2	
	初級韓国語（入門）	1前		1								兼3	
	初級韓国語（発展）	1前・後		1								兼3	
	中級韓国語	1後		1								兼2	
	上級日本語A	1前		1								兼1	
	上級日本語B	1前		1								兼1	
	上級日本語C	1前		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	上級日本語D	1前		1								兼1	
	上級日本語E	1後		1								兼1	
	上級日本語F	1後		1								兼1	
	上級日本語G	1後		1								兼2	
	上級日本語H	1後		1								兼1	
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツB	1後		1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツC（シーズン）	1・2後		1								兼1 兼2	集中 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
情報科目	情報基礎	1前	2			1	2					兼13 兼14 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
学問知科目	文化科目 哲学の世界	1・2前・後		2								兼2	
	倫理学の世界	1・2後		2								兼1	
	日本の思想と文化	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	アジアの思想と文化	1・2前		2								兼1	
	欧米の思想と文化	1・2前・後		2								兼1	
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2								兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2								兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2								兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2								兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2								兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2								兼1	
	心の理解	1・2前・後		2								兼6 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	日本の文学	1・2前・後		2								兼2	
	言葉の世界	1・2前・後		2								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中国の文学	1・2前・後		2								兼1	
	欧米の文学	1・2後		2								兼1	
	欧米の言語論	1・2前		2								兼1	
	芸術の世界	1・2前・後		2								兼2	
	日本語表現技術入門	1・2前		2								兼1	
	図書館への招待	1・2後		2								兼1	
	コミュニケーションの現在	1・2後		2								兼1	
	心と表象	1・2前		2								兼1	
	日本事情A	1・2前		2								兼1	
	日本事情B	1・2後		2								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2								兼1	
社会 科目	市民生活と法	1・2前		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	憲法	1・2前・後		2								兼5	
	経済のしくみ	1・2前・後		2								兼3	
	現代社会と経済	1・2前・後		2								兼2 兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	市民と政治	1・2前		2								兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2								兼2	
	社会的人間論	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	現代社会の社会学	1・2前・後		2								兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と生活	1・2前		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と社会	1・2後		2								兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	対人関係の心理学	1・2前・後		2								兼3	
	知的財産入門	1・2前		2								兼1	集中
	知財ワークショップ	1・2後		2								兼1	集中
	キャリアを考える	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	科学・技術と現代社会	1・2前		2			1						
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2								兼1	集中,AG	
現代の諸問題	1・2前		2								兼3 兼4 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
自然 & 科学技術科目	公共社会	1・2前		2								兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2								兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2								兼1		
	生命のしくみ	1・2前・後		2								兼4	AG2	
	自然のしくみ	1・2前・後		2								兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理	1・2前・後		2								兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	数理のひろがり	1・2前・後		2								兼3 兼2	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2								兼2	AG2	
	物質の世界	1・2前・後		2								兼2	AG2	
	自然と法則	1・2前・後		2								兼2 兼1	AG2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	自然と数理の世界	1・2前		2								兼1	AG2	
	自然の科学	1・2前		2								兼1	AG2	
	科学と技術の歴史	1・2後		2								兼1	AG2	
	くらしと科学技術	1・2後		2								兼1	AG2	
	科学技術	1・2前		2								兼1	AG2	
環境科目	「環境」を考える	1後		2								兼1		
	生活と環境	1後		2								兼1		
	都市と環境	1後		2								兼1		
	地域の環境保全を考える	1後		2								兼1		
	地球環境と社会	1後		2								兼1		
	水と環境	1後		2								兼1		
	廃棄物と環境	1後		2								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
地域 関連 科目	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							兼1	
	森林と環境	1後		2							兼1	
	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
	地域科目 現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1	集中
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1	集中
	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1	集中
	持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1	集中
	三陸の研究	1・2後		2							兼1	
	自然災害と社会	1・2前		2							兼1	
	東北の歴史	1・2後		2							兼1	
	地域を考える	1・2前		2							兼1	
地域と国際社会	1・2後		2							兼2 兼1	AG3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
海外研修－世界から地域を考える－	1・2前		2							兼2 兼1	集中,AG3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践知科目 地域関連科目 地域課題演習科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							兼7 兼6	AG 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、専任教員数を変更(29)
	地域課題演習A	2・3前		2							兼1	集中
	地域課題演習B	2・3後		2							兼1	集中
	地域課題演習C	2・3前		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	地域課題演習D	2・3後		2							兼1	
	地域課題演習E	2・3前		2							兼1	集中
	地域課題演習F	2・3後		2							兼1	集中,AG3
	地域課題演習G	2・3前		2							兼1	
	地域課題演習H	2・3後		2							兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門教育科目	数学系 基礎数学	1前	1			2 ±	3					教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、専任教員を担当に追加 (29)	
	微分積分学 I	1前	2			1				兼 6 兼 2 兼 1		教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加するとともに、兼任教員を追加。また、再履修者用クラスを導入したため担当者を追加 (29)	
	微分積分学 II	1後	2			1				兼 1		教育効果を高めるため、習熟度別クラスを導入したため、兼任・兼任教員数を変更 (28)	
	線形代数学	1後	2			1				兼 1	電気電子通信コース、機械科学コース、社会基盤・環境コースのみ開講	教育効果を高めるため、新規採用教員を専任に追加 (29)	
	線形代数学 I	1後	2							兼 1	知能・メディア情報コースのみ開講		
	線形代数学 II	2後	2			1					知能・メディア情報コースのみ開講		
	微分方程式	1後・2前	2			3 ±	1 3					電気電子通信コース必修 機械科学コース必修 社会基盤・環境コース必修	教員の昇格に伴う変更 (29)
	ベクトル解析	2前・後	2			2 ±	1 2				兼 1	電気電子通信コース必修 機械科学コース必修	教員の昇格に伴う変更 (29)
	複素解析	2前・後 ・3前	2			1	2					機械科学コース必修	
	確率統計学	2前・後 ・3後	2			1	2 3					電気電子通信コース必修 知能・メディア情報コース必修 機械科学コース必修	教員の異動のため教員配置数を変更 (28)
	フーリエ解析	2後・3前	2			2 ±	1				兼 1	電気電子通信コース必修 機械科学コース必修	教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 (29)
	物理系 物理学	1後	2								兼 2 兼 1	知能・メディア情報コースのみ開講	教育効果を高めるため兼任教員を追加 (29)
	物理学 I	1前・後	2								兼 3 兼 1	電気電子通信コース、機械科学コース、社会基盤・環境コースのみ開講	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、兼任・兼任数を変更 (28)
	物理学 II	1後・2前	2								兼 3 兼 1	機械科学コース必修 社会基盤・環境コース必修	教育効果を高めるため兼任教員を追加 (29)
	物理学実験	2前・後	1								兼 4 兼 2	共同 機械科学コース、社会基盤・環境コースのみ開講	教育効果を高めるため兼任教員を追加 (29)
化学系 化学	1前・後	2								兼 4 兼 3 兼 1	電気電子通信コース必修 機械科学コース必修	教育効果を高めるため非常勤講師を追加 (29) 教育効果を高めるために、非常勤講師を追加したため、兼任・兼任数を変更 (28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
	化学 I	1前	2								兼 3 兼 2 兼 1	社会基盤・環境コースのみ開講	教育効果を高めるため兼任教員講師を追加 (29)	
	化学 II	1後	2								兼 2 兼 1	社会基盤・環境コースのみ開講	教育効果を高めるために、非常勤講師を追加したため、兼任・兼任数を変更 (28)	
	化学実験	2前	1								兼 2 兼 1	社会基盤・環境コースのみ開講	教育効果を高めるため非常勤講師を追加 (29)	
生物系	生物学	1前		2							兼 2 兼 1	知能・メディア情報コースのみ開講	教育効果を高めるため兼任教員を追加 (29)	
地学系	地学	2後		2		1	1					社会基盤・環境コースのみ開講、RCS	教員の昇格に伴う変更 (29)	
専門科目	学部内共通科目	ソフトパス理工学概論	1後	1			3	1 2						教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 (29)
	共通科目	原子力工学	4前		2							兼 2	集中、オムニバス 機械科学コース必修	
		技術者倫理	3後・4前		2		1	1				兼 1	社会基盤・環境コース必修 AS1、RMS	
		工業経営管理論	4前		2							兼 1	集中、RMS1	
		知的財産権概論	3・4前		2							兼 1	集中、隔年、RMS1	
		特許法特講	3・4前		2							兼 1	集中、隔年、RMS1	
		社会体験学習	3通	1~2			1	1					集中、AS1、RMS2、RCS1	教員の昇格に伴う変更 (29)
		国際研修	2・3通	1~2				1					集中、AS1、RMS2、RCS1	
学科内共通科目	電気回路論 I	1後		2		1						電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1		
	アナログ電子回路	2前		2			1					電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1		
	電磁気学 I	1後		2		2 1						電気電子通信コース必修 RMSB1、RMSC1	教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 (29)	
	情報工学基礎	1前		2		1						知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1		
	離散数学	2前		2					1			知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1		
学科内共通科目	論理回路	2前		2					1			知能・メディア情報コース必修 RMSA1、RMSC1		
	材料力学 I	2前		2		1	1					機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1	教員の昇格に伴う変更 (29)	
	機械力学	2後		2			1					機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1		
	機械設計学	2後		2			1					機械科学コース必修 RMSA1、RMSB1		
	測量学	1前		2							兼 1	社会基盤・環境コース必修		
	構造力学 I	2前		2			1					社会基盤・環境コース必修		
	環境工学	2前		2			2				兼 3	オムニバス 社会基盤・環境コース必修		
電気電子通信	電気数学	1前		1		2	1						教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 (29)	
	電気回路論 II	2前		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
I ス 科 目	電気回路論Ⅲ	2後	2			1	±					教員の昇格に伴う変更(29)	
	電磁気学Ⅱ	2前	2			1	1					教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)	
	電磁波工学	2後	2			1	±					教員の昇格に伴う変更(29)	
	デジタル電子回路	2後	2			1							
	応用電子回路	3前	2			1							
	電気電子計測学	2後	2			1							
	情報通信理論	2後		2				1					
	情報通信ネットワーク	3前		2				1					
	通信システム	3後		2				1	±				教員の昇格に伴う変更(29)
	コンピュータ工学	3前	2					1					
	制御システム工学	3前	2					1					
	デジタル信号処理	3後		2				1					
	電子材料物性学	1後		2				1					
	電子デバイス工学Ⅰ	2前		2				2	±				教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	半導体LSI工学	3前		2				2	±				教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	電子デバイス工学Ⅱ	2後		2			1	1					教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	光エレクトロニクス	3後		2				1		±			教員の昇格に伴う変更(29)
	エネルギー変換工学	2後		2			1	1					教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	電気機器工学	3前		2			1	1					教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
	高電圧プラズマ工学	3後		2			1	1					教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
発電工学	3前		2			1	±					教員の昇格に伴う変更(29)	
送配電工学	3後		2			1	1					教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)	
電気電子工学課題実習Ⅰ	1後		1			1				3	RMSB2、RMSC2	教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加および専任教員に科目を追加(29)	
電気電子工学基礎実験	2後		2			1	2			3	共同	教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)	
電気電子工学応用実験	3前		2			1	2			3	共同	教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)	
プログラム言語及び演習	2前		2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	組込ソフトウェア実習	3後	1			1						
	組込ハードウェア実習	3後	1			1						
	電気電子工学英語研修Ⅰ	2後	1				2 ±					教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	電気電子工学英語研修Ⅱ	4前	1			7 5	5 4		3			教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
	電気電子工学専門研修	2後～3前		1			2 ±					教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
	電気電子工学特別講義	3後		2		3 2		±		オムニバス		教員の昇格に伴う変更(29)
	電気電子工学課題実習Ⅱ	4前	1			7 5	5 4		3			教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
	電気設計製図	4前		2			1					
	電気法規	4前		2		1						
	電波法規	4前		2		1		±				教員の昇格に伴う変更(29)
	卒業研究	4通	6			7 5	5 4		3			教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加(29)
知能・メディア情報コース科目	信号処理	3前		2		1						
	画像処理とパターン認識	3後		2			1					
	人工知能	3前		2			1					
	ロボティクス	3後		2			1					
	コンピュータグラフィックス	3前		2		1		±				教員の昇格に伴う変更(28)
	メディアシステム	3前		2		1						
	ヒューマンインタフェース	4前		2			1					
	データ構造とアルゴリズム	2後		2			1		±			教員の昇格に伴う変更(28)
	数値計算	2後		2			1		±			教員の昇格に伴う変更(28)
	デジタル回路設計	3後		2				1				
	コンピュータアーキテクチャ	3前		2						兼1		
	コンピュータネットワーク	3前		2				1				
	オペレーティングシステム	3後		2			1					
	プログラミング言語入門	1後		1				1		2		共同
	ソフトウェア構成論	2後		2				1				
	集積回路	2前			2						兼1	
	データ解析	2後			2			1				
	デジタル通信	2後			2			1				
	形式言語とオートマトン	3前			2					1		
	情報理論	3後			2			1				
	コンパイラ	3後			2						兼1	
	数理計画法	3後			2			1				
	データベース	4前			2						兼1	
キャリアセミナー	4前		1			1						
実用英語セミナー	3後		1			4 3	6 7		1			教員の昇格に伴う変更(28)
情報工学特別講義	3前		2			4 3	6 7		1		オムニバス	教員の昇格に伴う変更(28)
プログラミング言語及び演習Ⅰ	2前		2				1		2		共同	
プログラミング言語及び演習Ⅱ	2前		2				1		2		共同	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	プログラミング言語及び演習Ⅲ	3後	2			1	4		2		共同	教員の昇格に伴う変更(28)
	ソフトウェア設計及び演習	3前	2				1		2		共同	
	ハードウェア設計及び演習	4前	2				1		1		共同	
	ハードウェア実験	2後	1			1			4		オムニバス、共同(一部)	
	ネットワーク実験	3前	1						4		オムニバス、共同(一部)	
	情報工学専門実験	4前	1			4	6	1				教員の昇格に伴う変更(28)
	創造プロジェクト	1後	1				1				RMSA2、RMSC2	
	システム創成プロジェクト	3後	1			1						
	卒業研究	4通	6			4	6	1				教員の昇格に伴う変更(28)
機械科学コース科目	機械工作実習	1前	1						2		共同	
	初年次機械ゼミナール	1後	1			3	4			兼1		教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	機械基礎製図Ⅰ	1前	1			1					共同	
	機械基礎製図Ⅱ	2前	1			2					共同	
	CAD実習	1後	1				1		2		共同、RMSA2、RMSB2	教員の昇格および教員の異動に伴う変更(29)
	機械設計製図	2後	1				2				共同	
	機械科学実験	3前	1			1	3		4	兼1	オムニバス、共同(一部)	教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 教員の昇格および教員の異動に伴う変更(29)
	材料力学演習	2前	1			1			4			教員の異動に伴う担当教員の変更(29)
	機械材料学	2前	2				1					
	水力学	2前	2			1						
	水力学演習	2前	1						1			
	機械力学演習	2後	1				1					
	熱力学	2後	2							兼1		
	熱力学演習	2後	1						1			
	機械加工学	2後	2			1						
	制御工学	3前	2				1					
	FORTRAN実習	2前	1			1	4					教員の昇格に伴う変更(29)
	C言語実習	3前	1				1		1		共同	教員の昇格に伴う変更(29)
	機械科学特別講義Ⅰ	3前	1			1			2			
	機械科学特別講義Ⅱ	3前		1		1						
	工業英語	3後	2			7	8			兼1		教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加 教育効果を高めるため専任教員に科目を追加(29)
	機械科学研修Ⅰ	3後	1			7	8		5	兼1		教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加 教員の異動に伴う変更(29)
	機械科学研修Ⅱ	4前	1			7	8		5			教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加 教員の異動に伴う変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	自動車工学概論	1前		1		1						
	生産加工学	2前		2			1					
	材料力学Ⅱ	2後		2		1	±					教員の昇格に伴う変更 (29)
	伝熱工学	3前		2						兼 1		
	燃焼工学	3前		2		1						
	環境とエネルギー	3後		2			1					
	トライボロジー	4前		2			1		±			教員の昇格に伴う変更 (29)
	ロボット工学概論	1前		1			1					
	生体工学	3前		2			1					
	精密工学	3前		2			1					
	システム制御工学	3後		2			1					
	計測工学	3後		2			1					
	ロボティクス工学	4前		2			1					
	航空宇宙工学概論	1後		1		1						
	粘性流体工学	2後		2			1					
	数値計算法	2後		2		1	±					教員の昇格に伴う変更 (29)
	固体力学	3後		2		1	±					教員の昇格に伴う変更 (29)
	基礎計算力学	3後		2		1						
	航空流体工学	3後		2		1						
	航空宇宙システム工学	4前		2		1						
	卒業研究	4通	6			7 4	8 9					教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、新規採用教員を専任教員に追加 (29) 教育効果を高めるため専任教員に科目を追加 (29)
社会基盤・環境コース科目	入門地域創生論	1前		2		2				兼 1	オムニバス、RCS	教員の昇格に伴う変更 (29)
	地域創生課題演習Ⅰ	1後	1			3 2	7 8 9		5	兼 4	共同	専任教員が辞職したため担当教員数を変更(28) 教員の昇格に伴う変更 (29)
	地域創生課題演習Ⅱ	2後		1		3 2	7 8 9		5	兼 3	共同、RCS	専任教員が辞職したため担当教員数を変更(28) 教員の昇格に伴う変更 (29)
	地域創生課題演習Ⅲ	3前		1		3 2	7 8 9		5		共同、RCS	専任教員が辞職したため担当教員数を変更(28) 教員の昇格に伴う変更 (29)
	社会基盤・環境工学実験	3前		1		1	5 6 7		4		共同	専任教員が辞職したため担当教員数を変更(28) 教員の昇格に伴う変更 (29)
	社会基盤・環境プログラミング演習	3後		1					3		共同	
	数値計算法	3後		2			1					
	科学技術英語Ⅰ	3前		1			3				共同	
	科学技術英語Ⅱ	4前		1		3 2	7 8 9		5			教員の昇格に伴う変更 (29) 専任教員が辞職したため担当教員数を変更(28)
	測量学実習Ⅰ	2前		1					2		共同	
	測量学実習Ⅱ	2後		1					3		共同	
	構造力学Ⅱ	2後		2			1					
	構造力学演習	3後		1						兼 1		
	鋼構造学	3前		2			1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
	コンクリート工学	2前	2			1						
	鉄筋コンクリート工学	2後	2				1					
	建設材料学	3前		2		1						
	施設維持管理工学	3後		2			2				オムニバス	
	水理学Ⅰ	2前	2				1					
	水理学Ⅱ	2後	2				1					
	水理学演習	3前		1					1			
	水工学	3後		2			1					
	土質力学Ⅰ	2前	2				1					
	土質力学Ⅱ	2後	2				1					
	土質力学演習	3前		1			1					
	地質工学	3前		2		1	±				RCS2	教員の昇格に伴う 変更 (29)
	地盤工学	3後		2			1				RCS2	
	耐震工学	3後		2			1				RCS2	
	地震・火山防災工学	3前		2		1	1 2				オムニバス、RCS2	教員の昇格に伴う 変更 (29)
	水・土砂防災工学	3後		2			2				オムニバス、RCS2	
	都市計画学	2前	2			1						
	交通計画学	2後	2				±					専任教員が辞職し たため担当教員数 を変更(28)
	公共政策学	3前		2		1	±				オムニバス、RCS2	専任教員が辞職し たため担当教員数 を変更(28)
	上下水道工学	2後	2				1					
	水環境工学	3前		2			1			兼 1	オムニバス	
	大気環境工学	3前		2			1			兼 1	オムニバス	
	地盤環境工学	3後		2						兼 1		
	生態環境保全学	3後		2			2				オムニバス	
	資源循環工学	3前		2						兼 1		
	設計製図	3後	1				2				オムニバス	
	施工法	3後	2							兼 1		
	特別演習	3後		1		3 2	7 8 9			5		教員の昇格に伴う 変更 (29) 専任教員が辞職し たため担当教員数 を変更(28)
	卒業研究	4通	5			3 2	7 8 9			5		教員の昇格に伴う 変更 (29) 専任教員が辞職し たため担当教員数 を変更(28)
	理工学入門数学Ⅰ	1前			2	1					兼 1	教育効果を高める ため、高校退職教 員を非常勤講師に 追加 (28)
	理工学入門数学Ⅱ	1前			2	1	±				兼 1	教育効果を高める ため、高校退職教 員を非常勤講師に 追加 (28)
	理工学入門物理Ⅰ	1前			2						兼 2 兼 ±	教育効果を高める ため、高校退職教 員を非常勤講師に 追加 (28)
	理工学入門物理Ⅱ	1前			2						兼 2 兼 ±	教育効果を高める ため、高校退職教 員を非常勤講師に 追加 (28)
	理工学入門化学	1前			2						兼 2 兼 ±	教育効果を高める ため、高校退職教 員を非常勤講師に 追加 (28)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
102	246	6	354	102	246	6	354	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{354} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)					
	校舎敷地	280,802 m ² 391,814 m²	0 m ²	0 m ²	280,802 m ² 391,814 m²						
	運動場用地	61,037 m ² 92,894 m²	0 m ²	0 m ²	61,037 m ² 92,894 m²						
	小 計	341,839 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	341,839 m ² 484,708 m²						
	そ の 他	74,213 m ² 0 m²	0 m ²	0 m ²	74,213 m ² 0 m²						
	合 計	416,052 m ² 484,708 m²	0 m ²	0 m ²	416,052 m ² 484,708 m²						
(2) 校 舎	専 用	141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (191,972 m²)	0 m ²	0 m ²	141,583 m ² 191,972 m² (141,583 m ²) (191,972 m²)	算定の考え方が間違っていたので正しい数値に修正(29)					
	共 用	(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)							
(3) 教 室 等	講 義 室	96 室	演 習 室	51 室	実験実習室	362 室	情報処理学習施設	12 室	語学学習施設	3 室	大学全体 (補助職員 0人)
							(補助職員 0人)		(補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数		学部全体				
	理工学部				118 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体での数 予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(28) 予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(29)			
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕								
	理工学部	909,997 [199,025] 902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)	(0)				
	計	909,997 [199,025] 902,912 [198,398] 872,148 [195,791] (887,312 [196,998]) (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,579 [2,204] 11,213 [2,153] (11,419 [2,204]) (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,232 [5,660] 6,413 [5,841] (6,202 [5,630]) (6,413 [5,841])	4,743 3,850 3,744 (3,750) (3,744)	87 89 82 (87) (82)	(0)				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	9,089 m ²		671		677,122						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体				
	6,357 m ²		野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金）による		
		教員1人当り研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円			
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			-								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学定学員	収定容員	学位又は称号	平均入定学員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	250	学士(総合科学)	1.04	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	150	学士(総合科学)	1.06	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士(総合科学)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士(教育)	1.07	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士(生涯教育)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士(芸術文化)	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	180	学士(理工学)	1.05	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	160	学士(理工学)	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	540	学士(工学)	1.02	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	80	学士(農学)	1.08	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	80	学士(農学)	1.02	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	60	学士(農学)	1.08	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	120	学士(農学)	1.06	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	60	学士(農学)	1.01	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	180	学士(獣医学)	1.08	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
総合科学研究科(修士課程)								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
地域創生専攻	2	54	—	54	修士(農学) 修士(水産学) 修士(工学) 修士(スポーツ健康科学) 修士(学術)	1.18	平成29年度		
総合文化学専攻	2	10	—	10	修士(学術)	0.70	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	—	180	修士(理工学) 修士(工学) 修士(芸術工学)	0.88	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	—	50	修士(農学)	1.08	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間科学専攻	2	-	-	16	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
国際文化学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会・環境システム学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
教育学研究科（専門職学位課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.09	平成28年度		同上	
教育学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成21年度		同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成7年度		同上	平成28年より学生募集停止
工学研究科（博士前期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
応用化学・生命工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
フロンティア材料機能工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会環境工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	2	-	-	-	修士（工学又は芸術工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		同上	平成29年より学生募集停止
農学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
農学生命専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
応用生物化学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
動物科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
バイオフロンティア専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
工学研究科（博士後期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	-	27	博士（工学）	0.29	平成21年度		同上	
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.16	平成21年度		同上	
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.50	平成21年度		同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度		同上	
連合農学研究科（博士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
生物生産科学専攻	3	8	-	24	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度		同上	
生物資源科学専攻	3	10	-	30	博士（農学又は学術）	0.90	平成2年度		同上	
寒帯圏生命システム学専攻	3	6	-	18	博士（農学又は学術）	0.66	平成18年度		同上	
生物環境科学専攻	3	8	-	18	博士（農学又は学術）	0.91	平成2年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（A・C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A・C対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 システム創成学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	教授	村が ヒロシ 長田 洋 (52)	平成28年4月	電気回路論Ⅱ デジタル電子回路 応用電子回路 組込ソフトウェア実習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	教授	たか 浩一 高木 浩一 (52)	平成28年4月	電気回路論Ⅰ 電磁気学Ⅰ 高電圧プラズマ工学 送配電工学 電気電子工学課題実習Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気法規 卒業研究	専	教授	たか 浩一 高木 浩一 (53)	平成28年4月	電気数学 電気回路論Ⅰ 電磁気学Ⅰ エネルギー変換工学 高電圧プラズマ工学 送配電工学 電気電子工学課題実習Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気法規 卒業研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	教授	つかわ 三ツ夫 恒川 佳隆 (59)	平成28年4月	制御システム工学 デジタル信号処理 組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	専	教授	つかわ 三ツ夫 恒川 佳隆 (60)	平成28年4月	フーリエ解析 制御システム工学 デジタル信号処理 組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	平成30年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	教授	にしだ て 数芽 西館 数芽 (51)	平成28年4月	確率統計学 コンピュータ工学 電子材料物性学 プログラム言語及び演習 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	教授	あべ 正人 安倍 正人 (63)	平成28年4月	集積回路						
専	教授	こん 晃市 今野 晃市 (53)	平成28年4月	微分方程式 ソフトバスマ工学概論 情報工学基礎 メディアシステム 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	教授	にしやま 清 西山 清 (58)	平成28年4月	線形代数学Ⅱ 信号処理 情報理論 キャリアセミナー 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	教授	あき 義裕 萩原 義裕 (51)	平成28年4月	基礎ゼミナール オペレーティングシステム ディジタル通信 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ハードウェア実験※ 情報工学専門実験 システム創成プロジェクト 卒業研究 理工学入門数学Ⅰ						
専	教授	うえ の 和之 上野 和之 (50)	平成28年4月	基礎数学 ベクトル解析 初年次機械ゼミナール 機械基礎製図Ⅱ 水力学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 航空宇宙工学概論 卒業研究						
					専	教授	はなはら 和之 花原 和之 (52)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 卒業研究	平成28年10月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	教授	ひろし 宏一 廣瀬 宏一 (62)	平成28年4月	初年次機械ゼミナール 機械科学実験※ 熱力学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 伝熱工学						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
専	教授	フナギ ケンイチ 船崎 健一 (58)	平成28年4月	複素解析 フーリエ解析 機械科学特別講義Ⅰ 機械科学特別講義Ⅱ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 航空流体工学 航空宇宙システム工学 卒業研究						
専	教授	ミノ マサヒロ 水野 雅裕 (54)	平成28年4月	初年次機械ゼミナール 機械基礎製図Ⅰ 機械基礎製図Ⅱ 機械加工工学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 卒業研究						
専	教授	ナカガキ ヒロキ 柳岡 英樹 (47)	平成28年4月	ソフトバス理工学概論 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 自動車工学概論 燃焼工学 粘性流体工学 基礎計算力学 卒業研究						
専	教授	ウミノ ヒロキ 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境 ソフトバス理工学概論 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	オオツカ マサヒロ 大塚 尚寛 (63)	平成28年4月	環境工学※ 入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	デト ヒデアキ 出戸 秀明 (64)	平成28年4月	情報基礎 測量学 地域創生課題演習Ⅰ						
兼任	講師	デト ヒデアキ 出戸 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎						
専	教授	ナカガワ ヒロシ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ						
専	教授	ハシハラ シュンスケ 羽原 俊祐 (60)	平成28年4月	技術者倫理 入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ コンクリート工学 建設材料学 特別演習 卒業研究						
専	教授	ミナミ マサヒコ 南 正昭 (51)	平成28年4月	入門地域創生論※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ 都市計画学 公共政策学※ 特別演習 卒業研究						
専	教授	コバヤシ コウイチロウ 小林 宏一郎 (47)	平成28年4月	電気電子計測学 情報通信ネットワーク 電子デバイス工学Ⅱ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	専	教授	コバヤシ コウイチロウ 小林 宏一郎 (49)	平成28年4月	電気電子計測学 情報通信ネットワーク 電子デバイス工学Ⅰ 電子デバイス工学Ⅱ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
					専	准教授	アキヤマ マサヒロ 秋山 雅裕 (35)	平成28年4月	電気機器工学 高電圧プラズマ工学 送配電工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気電子工学専門研修 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	キクチ ヒロアキ 菊池 弘昭 (44)	平成28年4月	微分方程式 複素解析 エネルギー変換工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気設計製図 卒業研究	専	准教授	キクチ ヒロアキ 菊池 弘昭 (45)	平成28年4月	微分方程式 複素解析 電磁気学Ⅱ エネルギー変換工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学課題実習Ⅱ 電気設計製図 卒業研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	ダバウマサヒロ 大坊 真洋 (50)	平成28年4月	情報基礎 ソフトバス理工学概論 アナログ電子回路 情報通信理論 半導体LSI工学 電気電子工学英語研修Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学専門研修 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	ホマナカ 本間 尚樹 (42)	平成28年4月	基礎数学 電気数学 電気回路論Ⅲ 電磁波工学 通信システム 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電波法規 卒業研究	専	教授	ホマナカ 本間 尚樹 (43)	平成28年10月	基礎数学 電気数学 電気回路論Ⅲ 電磁波工学 通信システム 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 電波法規 卒業研究	平成28年10月 准教授から教授に昇格(29) 平成28年8月 AC教員審査済(29)
専	准教授	ムカガワセツジ 向川 政治 (45)	平成28年4月	ベクトル解析 電磁気学Ⅱ 電子デバイス工学Ⅰ 電気機器工学 発電工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	専	教授	ムカガワセツジ 向川 政治 (46)	平成28年9月	ベクトル解析 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電子デバイス工学Ⅰ 電気機器工学 発電工学 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学特別講義※ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	平成28年9月 准教授から教授に昇格(29) 平成28年8月 AC教員審査済(29) 平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加(29) 平成29年2月 AC教員審査済(29)
専	准教授	アカシタカ 明石 卓也 (37)	平成28年4月	ヒューマンインタフェース 数理計画法 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅰ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	キンテカイ 金 天海 (37)	平成28年4月	人工知能 ロボティクス 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 創造プロジェクト 卒業研究						
専	准教授	カガタヨシフミ 永田 仁史 (54)	平成28年4月	デジタル回路設計 プログラミング言語入門 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ハードウェア設計及び演習 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	カキナ 中谷 直司 (45)	平成28年4月	コンピュータネットワーク ソフトウェア構成論 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅱ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	フジモトタツヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	コンピュータグラフィックス データ構造とアルゴリズム 数値計算 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅲ 情報工学専門実験 卒業研究 理工学入門数学Ⅱ	専	教授	フジモトタツヒロ 藤本 忠博 (49)	平成28年4月	コンピュータグラフィックス データ構造とアルゴリズム 数値計算 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ プログラミング言語及び演習Ⅲ 情報工学専門実験 卒業研究 理工学入門数学Ⅱ	平成28年4月 准教授から教授に昇格(28) 平成28年2月 AC教員審査済(28)
専	准教授	ヨシモリキウ 吉森 久 (60)	平成28年4月	複素解析 確率統計学 データ解析 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						
専	准教授	オノテラヒサキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会 技術者倫理 機械科学実験※ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 環境とエネルギー 卒業研究						
専	准教授	サトウアツシ 佐藤 淳 (44)	平成28年4月	初年度機械ゼミナール 制御工学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ システム制御工学 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	シズノ トモユキ 清水 友治 (56)	平成28年4月	機械設計製図 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 生産加工学 卒業研究						
専	准教授	ニシムラ マサト 西村 文仁 (45)	平成28年4月	FORTRAN実習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 数値計算法 固体力学 卒業研究	専	教授	ニシムラ マサト 西村 文仁 (46)	平成28年10月	材料力学演習 FORTRAN実習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 数値計算法 固体力学 卒業研究	平成28年10月 准教授から教授に昇格 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29) 平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	ミヨノ スズキ 三好 扶 (43)	平成28年4月	情報基礎 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ ロボット工学概論 生体工学 計測工学 卒業研究						
専	准教授	ユカノ トシロ 湯川 俊浩 (48)	平成28年4月	機械力学 機械科学実験※ 機械力学演習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ ロボティクス工学 卒業研究						
専	准教授	ヨシノ ヤスヒロ 吉野 泰弘 (47)	平成28年4月	機械設計製図 機械材料学 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 卒業研究						
専	准教授	ヨシノ ノブヒト 吉原 信人 (39)	平成28年4月	確率統計学 機械設計学 初年次機械ゼミナール 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 精密工学 卒業研究						
専	准教授	ワケ ヒロキ 脇 裕之 (43)	平成28年4月	微分方程式 社会体験学習 材料力学Ⅰ 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 材料力学Ⅱ 卒業研究	専	教授	ワケ ヒロキ 脇 裕之 (44)	平成28年9月	微分方程式 社会体験学習 材料力学Ⅰ 機械科学実験 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ 材料力学Ⅱ 卒業研究	平成28年9月 准教授から教授に昇格 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29) 平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育科目に関して担当科目の変更を行ったため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	イノウエ アサヒ 伊藤 歩 (44)	平成28年4月	環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 上下水道工学 水環境工学※ 生態環境保全学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	オホハラ マサフミ 大河原 正文 (51)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 土質力学演習 地盤工学 水・土砂防災工学※ 特別演習 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	准教授	オニシ ヒロシ 大西 弘志 (45)	平成28年4月	構造力学Ⅰ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 構造力学Ⅱ 鋼構造学 施設維持管理工学※ 設計製図※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	カガワ トシノリ 小笠原 敏記 (42)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 数値計算法 科学技術英語Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ 水工学 水・土砂防災工学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	オヤマ テツヤ 小山田 哲也 (42)	平成28年4月	基礎ゼミナール 国際研修 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 鉄筋コンクリート工学 施設維持管理工学※ 設計製図※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	コシノ シン 越谷 信 (57)	平成28年4月	微分方程式 地学 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 地質工学 地震・火山防災工学※ 特別演習 卒業研究	専	教授	コシノ シン 越谷 信 (58)	平成28年10月	微分方程式 地学 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 地質工学 地震・火山防災工学※ 特別演習 卒業研究	平成28年10月 准教授から教授に昇格 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	准教授	サイト ミツガ 齋藤 貢 (45)	平成28年4月	フーリエ解析 環境工学※ 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 大気環境工学※ 生態環境保全学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	ヒライ ヒロシ 平井 寛 (41)	平成28年4月	確率統計学 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 交通計画学 公共政策学※ 特別演習 卒業研究			後任未定			平成28年3月 平井寛准教授辞任 (28) 「地域創生課題演習Ⅰ」「地域創生課題演習Ⅱ」、「地域創生課題演習Ⅲ」、「社会基盤・環境工学実験」、「科学技術英語Ⅱ」、「特別演習」、「卒業研究」は他に複数人の担当者がいるため、支障はない。なお、「確率統計学」、「公共政策学」、「交通計画学」については、学生に影響が出ないよう、開講（平成29年度以降）までに後任担当が決まるよう検討中。
専	准教授	ヤマモト ヒロユキ 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術 基礎数学 ベクトル解析 地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 科学技術英語Ⅱ 耐震工学 地震・火山防災工学※ 特別演習 卒業研究						
専	准教授	キムラ ヒロユキ 木村 彰男 (47)	平成28年4月	基礎数学 画像処理とパソコン認識 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ ソフトウェア設計及び演習 情報工学専門実験 卒業研究						
専	講師	ヒラヤマ カチ 平山 貴司 (44)	平成28年4月	離散数学 論理回路 実用英語セミナー 情報工学特別講義※ 情報工学専門実験 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
					専	助教	アハ けみ 阿部 貴美 (34)	平成28年5月	電気電子工学課題実習Ⅰ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 電気電子工学課題実習Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	助教	エイ ロンビ 叶 榮彬 (50)	平成28年4月	基礎ゼミナール 光エレクトロニクス 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	専	准教授	エイ ロンビ 叶 榮彬 (51)	平成29年4月	基礎ゼミナール 半導体LSI工学 光エレクトロニクス 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅰ 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 助教から准教授への昇格に伴い、担 当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	助教	サウ ヒロキ 佐藤 宏明 (49)	平成28年4月	電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	専	助教	サウ ヒロキ 佐藤 宏明 (50)	平成28年4月	電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育 科目に関して担当科目の変更を行っ たため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
					専	助教	タカハシ カツキ 高橋 克幸 (32)	平成28年4月	電気電子工学課題実習Ⅰ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	助教	ミウ ケンジ 三浦 健司 (40)	平成28年4月	電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	専	准教授	ミウ ケンジ 三浦 健司 (41)	平成28年9月	基礎数学 ソフトウェア工学概論 電子デバイス工学Ⅱ 電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学英語研修Ⅱ 卒業研究	平成28年9月 助教から准教授への昇格に伴い、担 当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29) 平成29年4月 教育効果を高めるために、専門教育 科目に関して担当科目の変更を行っ たため担当科目追加 (29) 平成29年2月 AC教員審査済 (29)
専	助教	ウチガテ ミマサ 内館 道正 (41)	平成28年4月	CAD実習 機械科学実験※ C言語実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ トライボロジー	専	准教授	ウチガテ ミマサ 内館 道正 (42)	平成28年10月	初年次機械ゼミナール CAD実習 機械科学実験※ C言語実習 工業英語 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ トライボロジー 卒業研究	平成28年10月 助教から准教授への昇格に伴い、担 当科目を追加 (29) 平成28年8月 AC教員審査済 (29)
専	助教	カウ ヒロサ 加藤 大雅 (42)	平成28年4月	CAD実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ			後任未定			平成29年4月 加藤大雅助教辞任 (29) 「CAD実習」、「機械科学研修 Ⅰ」、「機械科学研修Ⅱ」ほ他に担 当者がいるため、支障はない。
専	助教	サキ マコト 佐々木 誠 (38)	平成28年4月	機械科学実験※ C言語実習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	スエガ ヨシノ 末永 陽介 (40)	平成28年4月	機械工作実習 機械科学実験※ 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	ケグチ ヒデオ 谷口 英夫 (47)	平成28年4月	機械科学実験※ 水力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	ニシカワ ナホ 西川 尚宏 (37)	平成28年4月	機械工作実習 機械科学実験※ 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	フジ 高志 福江 高志 (32)	平成28年4月	熱力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ						
専	助教	ノゾ ヨシトシ 北條 智彦 (37)	平成28年4月	機械科学実験※ 材料力学演習 機械科学研修Ⅰ 機械科学研修Ⅱ			後任未定			平成28年12月 北條智彦助教辞任 (29) 「機械科学研修Ⅰ」、「機械科学研 修Ⅱ」ほ他に複数人の担当者がいる ため、支障はない。なお、「機械科 学実験」、「材料力学演習」は他の 教員が担当しAC審査済
専	助教	サウ マコト 佐藤 信 (56)	平成28年4月	プログラミング言語入門 プログラミング言語及び実習Ⅰ プログラミング言語及び実習Ⅱ プログラミング言語及び実習Ⅲ プログラミング言語及び実習Ⅳ						
専	助教	フジカ トシ 藤岡 豊太 (46)	平成28年4月	ハードウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	
専	助教	マツマ カツク 松山 克胤 (39)	平成28年4月	プログラミング言語入門 プログラミング言語及び演習Ⅰ ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	ヤマカ カキケ 山中 克久 (35)	平成28年4月	形式言語とオートマトン プログラミング言語及び演習Ⅱ ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	ルシ 蘆 柝 (37)	平成28年4月	ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア実験※ ネットワーク実験※						
専	助教	イカ(カメイ)ナ 石川(亀井)奈緒 (39)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	カモジ ナト 鴨志田 直人 (42)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 社会基盤・環境プログラミング演習 科学技術英語Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	コヤマ タケ 小山 猛 (40)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境プログラミング演習 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	ハシマ ワタル 晴山 渉 (36)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 科学技術英語Ⅱ 測量学実習Ⅰ 測量学実習Ⅱ 特別演習 卒業研究						
専	助教	マカバ ヤ(ワタベ) ヲリ 松林(渡邊)由里子 (35)	平成28年4月	地域創生課題演習Ⅰ 地域創生課題演習Ⅱ 地域創生課題演習Ⅲ 社会基盤・環境工学実験 社会基盤・環境プログラミング演習 科学技術英語Ⅱ 水理学演習 特別演習 卒業研究						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	教授	イダノ 信男 (52)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	イダノ 信男 (53)	平成28年4月	基礎ゼミナール 心の理解	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	キタムラ 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	タカハシ 高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	兼任	教授	タカハシ 高橋 宏一 (62)	平成28年4月	基礎ゼミナール 岩手の研究 地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	タケノコ 竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	タケノコ 竹村 (大淵) 祥子 (58)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツモト 松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	ヤマグチ 山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	イノエ 家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	イダノ 池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化	兼任	教授	イダノ 池田 成一 (63)	平成28年4月	基礎ゼミナール 欧米の思想と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	イダノ 池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化	兼任	講師	イダノ 池田 成一 (63)	平成28年4月	基礎ゼミナール 欧米の思想と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	オオトモ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オオトモ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	ゴトウ 後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	イシノ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅲ(初級) 欧米の言語論	兼任	教授	イシノ 齋藤 伸治 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(初級) 欧米の言語論 英語総合Ⅲ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	イシノ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展D 英語発展E 英語発展F 欧米の文学	兼任	教授	イシノ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展A 英語発展B 英語発展C 欧米の文学 英語総合Ⅰ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	ナカノ 中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	ヒゲチ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	ヒゲチ 樋口 知志 (57)	平成28年4月	基礎ゼミナール 日本の歴史と文化 東北の歴史	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツノ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	マツノ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヤマノ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	ヤマノ 山本 昭彦 (60)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	ヨシノ 横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	教授	キタムラ 木村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	オノ 奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	オノ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	オノ 小野澤 章子 (49)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スズキ 鈴木 麗 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	准教授	フジノ 音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	ウメノ 海妻 (内田) 佳子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼任	准教授	フクノ 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	カワノ 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	准教授	カワノ 川村 和宏 (40)	平成28年4月	欧米の文学 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (44)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	コノ 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	音楽の世界						
兼任	准教授	コノ 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)						
兼任	准教授	シュワボーン Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼任	准教授	西田 文信 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	准教授	橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅲ(初級) 英語総合Ⅳ(初級)						
兼任	准教授	堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
兼任	准教授	梁 仁實 (44)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	河合 聖 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	講師	秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展C 英語発展D 宮沢賢治の世界	兼任	講師	秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展C 英語発展D 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除・追加
					兼任	准教授	SMILEY JIM (47)	平成28年4月	基礎ゼミナール 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	藤原 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	栗林 敬 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三階の研究 初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	白倉 孝行 (59)	平成28年4月	基礎ゼミナール 情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	准教授	麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	阿部 裕之 (58)	平成28年4月	基礎ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	教授	田中 隆光 (48)	平成28年4月	基礎ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
					兼任	准教授	長谷川 弓子 (41)	平成28年4月	基礎ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
兼任	准教授	寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	教授	内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	教授	菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	講師	菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	教授	田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	講師	田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	教授	竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える						
兼任	教授	開 龍英 (61)	平成28年4月	哲学の世界	兼任	教授	開 龍英 (62)	平成28年4月	哲学の世界 環境保全を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
兼任	教授	松岡 勝美 (53)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	教授	松岡 勝美 (54)	平成28年4月	基礎ゼミナール 市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加・削除
兼任	教授	宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	兼任	教授	横山 英信 (54)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を削除
兼任	准教授	植田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ	兼任	准教授	齊藤 彰一 (47)	平成28年4月	基礎ゼミナール 経済のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加
兼任	准教授	笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	兼任	准教授	笹尾 俊明 (43)	平成28年4月	基礎ゼミナール 経済のしくみ 環境マネジメントと岩手大学	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関して クラス編成の変更を行ったため 科目を追加

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	シマダ ヨシノ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シマダ ヨシノ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	フナト ヨシロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	フナト ヨシロ 塚本 善弘 (48)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ナカノ マサトシ 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学						
兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (50)	平成28年4月	基礎ゼミナール 市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	フナト ヨシロ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	フナト ヨシロ 深澤 泰弘 (40)	平成28年4月	基礎ゼミナール 市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						
兼任	教授	アライ ヒロシ 阿久津 洋巳 (64)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アライ ヒロシ 阿久津 洋巳 (64)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アライ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アライ ヒロシ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アライ マサトシ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アライ マサトシ 我妻 則明 (65)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アライ マサトシ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アライ マサトシ 我妻 則明 (66)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ウヰノ コウジ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	トシムラ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オオノ マサトシ 大野 真勇 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	兼任	教授	オオノ マサトシ 大野 真勇 (62)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	イシダ マサトシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	イシダ マサトシ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	イシダ マサトシ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	イシダ マサトシ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アライ マサトシ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼任	教授	アライ マサトシ 菅野 文夫 (61)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キナノ マサトシ 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	シマダ ヨシノ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC(シーズン)	兼任	教授	シマダ ヨシノ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC(シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アライ マサトシ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	アライ マサトシ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アライ マサトシ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	アライ マサトシ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ドイノ マサトシ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	教授	ドイノ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ドイノ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	講師	ドイノ マサトシ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ナカノ マサトシ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナカノ マサトシ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	イシダ マサトシ 妻倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	イシダ マサトシ 妻倉 哲 (61)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オノ マサトシ 園 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	オノ マサトシ 園 敏裕 (59)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	キナノ マサトシ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	イシダ マサトシ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC(シーズン)	兼任	准教授	イシダ マサトシ 澤村 省逸 (53)	平成28年4月	健康・スポーツC(シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	シマダ ヨシノ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シマダ ヨシノ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スズキ マサトシ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界	兼任	准教授	スズキ マサトシ 煤孫 康二 (65)	平成28年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	スズキ マサトシ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	兼任	講師	スズキ マサトシ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	フキ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	フキ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ホール ジェームズ HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	兼任	准教授	ホール ジェームズ HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	むらた けん 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界	兼任	准教授	むらた けん 本田 卓 (45)	平成28年4月	基礎ゼミナール 数理のひろがり 自然と数理の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	ヤスイ モモ 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	ヤスイ モモ 安井 もゆる (53)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	おしり けん 押切 源一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	おのづか ショウゴ 梶原 昌五 (58)	平成28年4月	基礎ゼミナール 動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	いづみ ひとし 犬塚 博彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	おしむら けん 上濱 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ヤマキ ともこ 山崎 友子 (64)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	フジイ コウジ 吉井 洋二 (58)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	いづみ マサト 宮島 信也 (38)	平成28年10月	微分積分学Ⅰ	教育効果を高めるため、担当者を追加(29)
兼任	准教授	いずみ きょう 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理学Ⅰ	兼任	准教授	いずみ きょう 石垣 剛 (46)	平成28年4月	宇宙のしくみ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験	教育効果を高めるために、担当者を追加(29)
兼任	准教授	かわが しょう 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理 線形代数Ⅰ	兼任	准教授	かわが しょう 川崎 秀二 (49)	平成28年4月	自然と数理 微分積分学Ⅰ 線形代数Ⅰ	教育効果を高めるために、担当者を追加(29)
兼任	准教授	ナカニ ショウ 中西 良樹 (43)	平成28年4月	フーリエ解析						
兼任	准教授	ナカニ ショウ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理 微分積分学Ⅰ						
兼任	准教授	ヨコタ マサト 横田 政品 (50)	平成28年4月	理工学入門化学	兼任	教授	ヨコタ マサト 横田 政品 (51)	平成28年10月	化学Ⅰ 理工学入門化学	平成28年10月 准教授から教授へ昇格および教育効果を高めるため、担当者を追加(29)
兼任	准教授	フナト マサキ 寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験						
兼任	准教授	アライ けん 荒木 功人 (50)	平成28年4月	生物学	兼任	准教授	アライ けん 尾崎 拓 (35)	平成28年4月	生物学	教育効果を高めるために、担当者を追加(29)
兼任	助教	関本 実弘 (33)	平成28年4月	物理学実験						
兼任	助教	タニグチ ともか 谷口 晴香 (29)	平成28年4月	物理学実験						
					兼任	准教授	シバ 陽子 芝 陽子 (41)	平成28年5月	初年次自由ゼミナール	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 平成29年2月 AC教員審査済
兼任	教授	イシイ ショウ 尾台 善孝 (57)	平成28年4月	数理のひろがり 微分積分学Ⅱ	兼任	教授	イシイ ショウ 尾台 善孝 (58)	平成28年4月	数理のひろがり 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ	教育効果を高めるために、兼任教員に科目を追加(29)
兼任	教授	ナカニ ショウ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術 理工学入門物理学Ⅰ 理工学入門物理学Ⅱ						
兼任	教授	ニシイ キョウ 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅱ	兼任	教授	ニシイ キョウ 西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加(28)
兼任	准教授	いずみ きょう 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ						
兼任	准教授	かわが しょう 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理						
兼任	准教授	ナカニ ショウ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理						
兼任	教授	ハな ヒロシ 花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学	兼任	教授	ハな ヒロシ 花見 仁史 (58)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験	教育効果を高めるために、兼任教員に科目を追加(29) 旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、担当科目を追加(28)
兼任	教授	ヨシヅメ けん 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	講師	ヨシヅメ けん 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界						
兼任	准教授	タテヤマ 立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー						
					兼任	准教授	ラマン アビドゥル RAHMAN ABIDUR (46)	平成28年4月	基礎ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	イシイ ショウ 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	兼任	教授	イシイ ショウ 河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	教授	ニヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	兼任	教授	ニヤマ ケンイチ 西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	フジイ フミツ 塚本 知玄 (5)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	スズキ ユウジ 鈴木 雄二 (43)	平成29年1月	基礎ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	タテノ 洋治 立石 貴浩 (5)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	マサキ (トシ) サカ 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	兼任	講師	マサキ (トシ) サカ 松木 (佐藤) 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	イシイ サトヲ 伊藤 幸男 (46)	平成28年4月	基礎ゼミナール 情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	シノ ノボル 関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	カネサキ タカシ 國崎 貴嗣 (46)	平成28年4月	基礎ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマシタ トシユキ 山本 清龍 (44)	平成28年4月	「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ヒロ ジョウイチ 廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒロ ジョウイチ 廣田 純一 (62)	平成28年4月	地域課題演習C 地域課題演習H 初年次自由ゼミナール 現代の諸問題	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	キタノ ナオキ 木下 幸雄 (46)	平成28年4月	基礎ゼミナール 水と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ハヤシ ケンタロウ 濱上 邦彦 (35)	平成28年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	サキノ ナオキ 田中 教幸 (63)	平成28年4月	地域課題演習H	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノ ヒロシ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	兼任	教授	サノ ヒロシ 佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	コベ シンイチ 小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境						
兼任	准教授	マハラ スズキ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	教授	マサキ (トシ) サカ 築城 幹典 (57)	平成28年4月	情報基礎	兼任	教授	マサキ (トシ) サカ 築城 幹典 (58)	平成28年4月	基礎ゼミナール 情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	教授	ゴウジヨウ マサキ 御願 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴウジヨウ マサキ 御願 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ゴウジヨウ マサキ 御願 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴウジヨウ マサキ 御願 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	サキノ トシヨシ 木崎 辰一郎 (50)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノ ヒロシ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	兼任	教授	サノ ヒロシ 澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サノ ヒロシ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	兼任	講師	サノ ヒロシ 澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	サノ ヒロシ 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	サノ ヒロシ 脇野 博 (61)	平成28年4月	科学と技術の歴史A 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	サノ ヒロシ 脇野 博 (62)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	サノ ヒロシ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	兼任	教授	サノ ヒロシ 菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サノ ヒロシ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	兼任	講師	サノ ヒロシ 菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヒラノ トシユキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒラノ トシユキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	コベ シンイチ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	コベ シンイチ 立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	コベ シンイチ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	コベ シンイチ 立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オホノ ヒロシ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オホノ ヒロシ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	サキノ ナオキ 堀 久美 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	サキノ ナオキ 堀 久美 (57)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論 地域課題演習G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	准教授	サノ ヒロシ 立原 聡子 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	ハヤシ ケンタロウ 早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	イイ ジョウ 今井 潤 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論	兼任	教授 准教授	イイ ジョウ 今井 潤 (52)	平成28年4月	地域課題演習B 情報基礎 地場産業・企業論	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年7月 准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)
兼任	准教授	アグス カールビスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アグス カールビスト Anders Carlqvist (49)	平成28年4月	海外研修―世界から地域を考える― 地域課題演習E 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 上級日本語C 上級日本語G 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	エト ヒロ 江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	エト ヒロ 江本 理恵 (46)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	准教授	ナガシ (勉)ノ ナガミ 尾中 (高島) 夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修―世界から地域を考える―	兼任	准教授	ナガシ (勉)ノ ナガミ 尾中 (高島) 夏美 (59)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修―世界から地域を考える― キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	マツタ 洋子 松岡 洋子 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	教授	マツタ 洋子 松岡 洋子 (56)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	准教授	ミナリ ヨシ 富川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマノ ミツ 山田 美鈴 (40)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	コイノ ショウジ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ナカニ ナカ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	トナリ ヨシ 富永 陽子 (44)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヒラノ ナホ 平井 華代 (42)	平成28年4月	海外研修―世界から地域を考える― 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	シマモ コウジ 主演 祐二 (35)	平成28年4月	英語総合I(初級) 英語総合II(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	オノ ナホ 織田 健志 (38)	平成28年4月	日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治 現代政治を見る眼 初年次自由ゼミナール 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	イシノ ヒロキ 石松 弘幸 (44)	平成29年4月	地域課題演習F	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	カワムラ ナホ 川村 睦 (42)	平成29年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	リウ ナホ 劉 海宇 (46)	平成29年4月	地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	アベ マサ 安倍 正人 (65)	平成30年4月	コンピュータアーキテクチャ 集積回路 コンパイラ						
兼任	講師	ヒロシ コウジ 廣瀬 宏一 (65)	平成31年4月	初年次履修ゼミナール 機械科学実験※ 熱力学 伝熱工学						
兼任	講師	ウメノ ナホ 梅田 篤之 (65)	平成30年4月	都市と環境 ソフトパス理工学概論 環境工学※ 水環境工学※						
兼任	講師	オオノ ナホ 大塚 尚寛 (65)	平成30年4月	環境工学※ 入門地域創生論※ 大気環境工学※						
兼任	講師	デト ヒロシ 出口 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎 測量学 構造力学演習						
兼任	講師	ナカニ ナホ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	建築物と環境 環境工学※ 地盤環境工学 資源循環工学						
兼任	講師	イノナ ナホ 稲田 興 (74)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	エハラ ナホ 江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	マツタ ナホ 松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	サカキ ナホ 佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産保護論【6年】 特許法特論【6年】						
兼任	講師	サカキ ナホ 佐藤 文夫 (64)	平成28年4月	施工法						
兼任	講師	シノブ ナホ 三輪 謙二 (65)	平成29年4月	ベクトル解析 データベース						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名(年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
兼任	講師	稲田 興 (73)	平成28年4月	工業経営管理論						
兼任	講師	江原 真司 (46)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	松山 成男 (53)	平成28年4月	原子力工学※						
兼任	講師	佐藤 祐介 (72)	平成28年4月	知的財産権論【国年】 特許法特講【国年】						
兼任	講師	佐藤 文夫 (64)	平成28年4月	施工法						
					兼任	講師	鈴木 正幸 (64)	平成29年4月	微分積分学 I	教育効果を高めるために、再履修者用クラスを導入したため担当者を追加(29)
					兼任	講師	三浦 康秀 (67)	平成28年4月	微分積分学 I	教育効果を高めるために、習熟度別クラスを導入したため担当者を追加(28)
					兼任	講師	吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	化学 化学II 化学実験	教育効果を高めるために、担当者を追加(29) 教育効果を高めるために、非常勤講師を追加(28)
					兼任	講師	河村 裕樹 (68)	平成28年10月	化学	教育効果を高めるために、非常勤講師を追加(29)
					兼任	講師	北爪 英一 (65)	平成28年4月	化学 化学 I	教育効果を高めるために、非常勤講師を追加(28)
					兼任	講師	大塚 学 (63)	平成28年4月	理工学入門数学 I 理工学入門数学 II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	佐々木 繁夫 (68)	平成28年4月	理工学入門物理 I 理工学入門物理 II	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
					兼任	講師	内澤 英明 (66)	平成28年4月	理工学入門化学	教育効果を高めるために、高校退職教員を非常勤講師として追加(28)
兼任	講師	Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合 I (上級) 英語総合 II (上級)	兼任	講師	Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合 I (上級) 英語総合 II (上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	八木 一正 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合 II (初級) 英語コミュニケーション I (中級) 英語コミュニケーション II (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (47)	平成28年4月	英語総合 II (初級) 英語コミュニケーション I (中級) 英語コミュニケーション II (中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 英語発展科
兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46)	平成28年4月	英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級) 英語コミュニケーション I (中級)						
兼任	講師	William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語コミュニケーション I (初級) 英語コミュニケーション II (初級)	兼任	講師	William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語総合 I (中級) 英語コミュニケーション I (初級) 英語コミュニケーション II (初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	兼任	講師	遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	兼任	講師	遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール キャリアを考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展)						
兼任	講師	加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語 B 上級日本語 C 上級日本語 F 上級日本語 G	兼任	講師	加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語 B 上級日本語 C 上級日本語 F 上級日本語 G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	亀田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語 (発展)						
兼任	講師	川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合 I (上級) 英語総合 I (中級) 英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級) 英語コミュニケーション I (中級) 英語コミュニケーション II (中級)						
兼任	講師	呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中級中国語						
兼任	講師	後藤 (木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	後藤 (木立) 厚子 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	佐藤 信幸 (65)	平成28年4月	英語総合 II (初級) 英語総合 II (中級) 英語基礎 英語総合 I (中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (49)	平成28年4月	初級フランス語 (入門) 初級フランス語 (発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーション II (中級) 英語コミュニケーション I (初級)						
兼任	講師	Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級)	兼任	講師	Townsend Simon (46)	平成28年4月	英語総合 II (上級) 英語発展 E 英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級) 英語総合 II (中級) 英語発展 E 英語発展 F 英語発展 G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	崔 宇誠 (37)	平成28年4月	初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展)						
兼任	講師	崔 在燮 (58)	平成28年4月	初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展) 中級韓国語						
兼任	講師	陳 茜 (44)	平成28年4月	初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展)						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)		就任年月日	担当授業科目名
兼任	講師	中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	
兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	
兼任	講師	山本 勲子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	山本 勲子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	横井 柊子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 柊子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	
兼任	講師	影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済	
兼任	講師	熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	兼任	講師	熊本 哲也 (58)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	
兼任	講師	KOROBOW DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	KOROBOW DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	
兼任	講師	佐藤 晋子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	佐藤 晋子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	
兼任	講師	席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	田中 宣廣 (54)	平成28年4月	音楽の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (54)	平成28年4月	音楽の世界	
兼任	講師	筑後 晴彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	筑後 晴彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	
兼任	講師	豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ	兼任	講師	豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ	
兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学	兼任	講師	細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学	
兼任	講師	Larrens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	Larrens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)	
兼任	講師	Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	Rutella David Owen (52)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)	
兼任	講師	Akasaka Kathryn (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	Akasaka Kathryn (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	FARR Alan (70)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級)	兼任	講師	FARR Alan (70)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、 教養教育科目に関してクラス 編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職位	氏名 (年齢)	就任年月日	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	ミナモト 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤマモト 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 三浦 康夫 (76)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 三浦 康英 (67)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コヤマ 花子 (42)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コヤマ 小林 穂子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ 松浦 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 沼田 稔 (73)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	スギノ 杉浦 直 (71)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナモト 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ 大高 久枝 (59)	平成28年4月	上級日本語H 上級日本語C 上級日本語G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ノグチ 能登 恵一 (70)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヒラノ 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヒラノ 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ショート Kevin Anthony (59)	平成29年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅢ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マハー Patrick Jeffrey (33)	平成29年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ナカノ 柳沢 文昭 (68)	平成29年4月	初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ナカノ 佐竹 一郎 (27)	平成29年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ナカノ 長内 努 (59)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤマギ 山崎 憲治 (70)	平成29年4月	地域課題演習C	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イシイ 伊藤 博幸 (69)	平成29年4月	地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イノカ 猪又 優 (57)	平成29年4月	キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習A	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
14	29	1	21	65	26	26	1	18	71	20	28	1	17	66
(21)	(27)	(1)	(21)	(70)						[6]	[▲1]	[0]	[▲4]	[1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授	平井 寛	選択	確率統計学	③①	一身上の都合のため辞任（28）	
			必修	地域創生課題演習Ⅰ	①		
			選択	地域創生課題演習Ⅱ	①		
			選択	地域創生課題演習Ⅲ	①		
			必修	社会基盤・環境工学実験	①		
			必修	科学技術英語Ⅱ	①		
			必修	交通計画学	③①		
			選択	公共政策学	③①		
			必修	卒業研究	①		
合計（A）				後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	10 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
2	助教	加藤 大雅	必修	CAD実習	①	一身上の都合のため辞任（29）	
			必修	機械科学研修Ⅰ	①		
			必修	機械科学研修Ⅱ	①		
3	助教	北條 智彦	必修	機械科学実験	①	一身上の都合のため辞任（29）	
			必修	材料力学演習	①		
			必修	機械科学研修Ⅰ	①		
必修	機械科学研修Ⅱ	①					
合計（C）				後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
2	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	7 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
3 人	必修	12	科目	必修	12	科目	必修	0	科目
	選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	17	科目	計	17	科目	計	0	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴い、速やかに授業担当科目の交替に伴う専任教員のAC教員審査を提出する予定(平成29年6月)。
 また、学生への周知に関しては、新入生に配布する「履修の手引き」やWebシラバスにおいて、学生の授業に支障のないよう周知している。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		該当なし	
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<理工学部 システム創成工学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>（全学）教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】</p> <p>（理工学部）理工学部教務委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>（全学） 7回（参加教員14人ほか事務職員2人）</p> <p>（理工学部）18回（参加教員10人）ほか事務職員3人</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>（全学） FD実施計画、GPA、学年暦、卒業生・修了生アンケートについて審議</p> <p>（理工学部）教育課程の編成、授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>（全学）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 全学FD研修・ 授業公開・ 授業評価アンケート（前期、後期各1回）の実施 <p>（理工学部）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 平成28年度授業評価アンケートの実施・ 平成28年度授業実施状況調査の実施・ 授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施 <p>b 実施方法</p> <p>（全学）教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上、実施</p> <p>（理工学部）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 平成28年度に前期、後期各1回授業評価アンケート実施した。・ 平成28年度の授業実施状況調査を行った。・ H Pにて周知を行い授業公開を実施した。
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）全学FD研修（平成28年9月2日） 教員88名参加

（理工学部）

- ・授業評価アンケート
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立った。
- ・授業実施報告
平成28年度の授業実施状況調査を行った。
- ・授業公開
実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項の整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

（理工学部）各学科で改善点の把握を行し授業改善につなげている。また、授業評価アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（全学）前期及び後期に授業アンケートを実施（全学共通教育）

（理工学部）2年に1度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、翌年にアンケート結果の分析を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

（全学）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（理工学部）アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成30年度 公表予定

b 公表方法

・平成29年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成30年度中）

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 7月)

岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

(平成26年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関すること。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関すること。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関すること。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関すること。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関すること。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関すること。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関すること。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関すること。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関すること。

(組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
 - 二 専任教員
 - 三 兼務教員
 - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
 - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
 - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
 - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

(任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

- 2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。
- 3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

- 2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めたときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

岩手大学理工学部教務委員会規則

(平成28年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学理工学部運営会議規則第7条の規定に基づき、岩手大学理工学部教務委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、岩手大学の教養教育及び岩手大学理工学部の専門教育に関して、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程の編成に関する事。
- 二 授業科目の履修に関する事。
- 三 教育実習および教職実践演習に関する事。
- 四 専門基礎科目に関する事。
- 五 非常勤講師に関する事。
- 六 インターンシップに関する事。
- 七 理工学部国際研修に関する事。
- 八 教育の質保証に関する事。
- 九 全学の教務についての連絡調整に関する事。
- 十 研究生、科目等履修生、特別聴講学生等に関する事。
- 十一 学生の転学部、転学科、転コース等に関する事。
- 十二 その他教務に関する事。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 評議員1名
 - 二 学部長特別補佐1名
 - 三 学部の各コースから選出された教員各1名
 - 四 その他委員長が必要と認めた者
- 2 先端理工学特別プログラムおよび地域創生特別プログラムにかかる事項を審議する場合で、委員長が必要と認めた場合は、前項のほかに関係する者を委員として加えることができる。

(任期)

第4条 前条第1項第3号の委員の任期は、2年とする。ただし、再任は、原則として1回を限度とする。

- 2 前項の委員が欠員となった場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、第3条第1項第1号及び第2号の委員から学部長が指名する。
- 3 副委員長は、委員の互選による。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、第3条第1項第3号委員全員の出席を要する。ただし、第3条第1項第3号委員の代理出席を認めるものとする。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に、専門の事項を具体的に検討するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、大学院・専門教育課において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この規則は、平成28年度入学者から適用し、平成27年度以前の工学部入学者にかか
る第2条各号に掲げる事項については、第6条の審議をもって、岩手大学工学部教務委員
会で審議したものとみなすものとする。
- 3 この規則施行後、最初に委嘱される第3条第1項第3号の委員の任期は、第4条第1項
の規定にかかわらず、半数の者については、平成29年3月31日までとする。
- 4 岩手大学工学部教務委員会規則（平成16年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。